

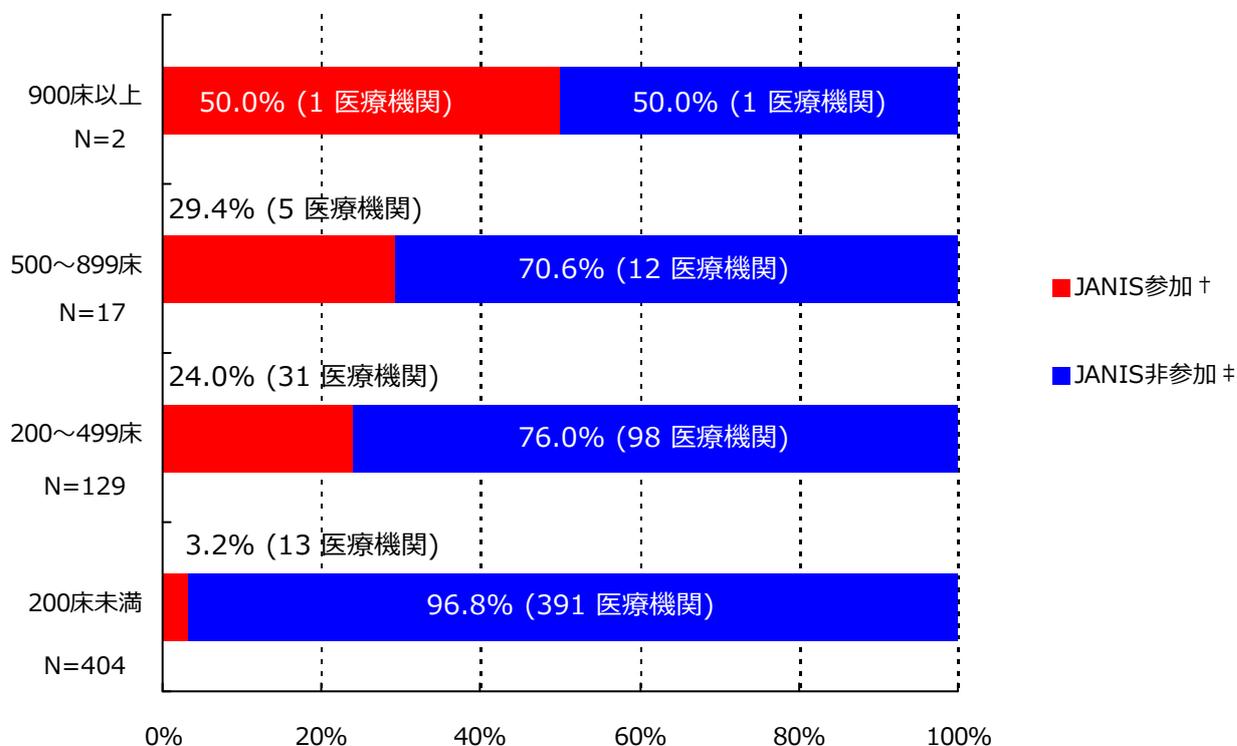
(北海道)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



### 1. データ提出医療機関\*数(50医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 ( 50%)
500～899床	17	5 ( 29.4%)
200～499床	129	31 ( 24%)
200床未満	404	13 ( 3.2%)
病床数不明	-	0 ( -)
合計	552	50 ( 9.1%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(北海道)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

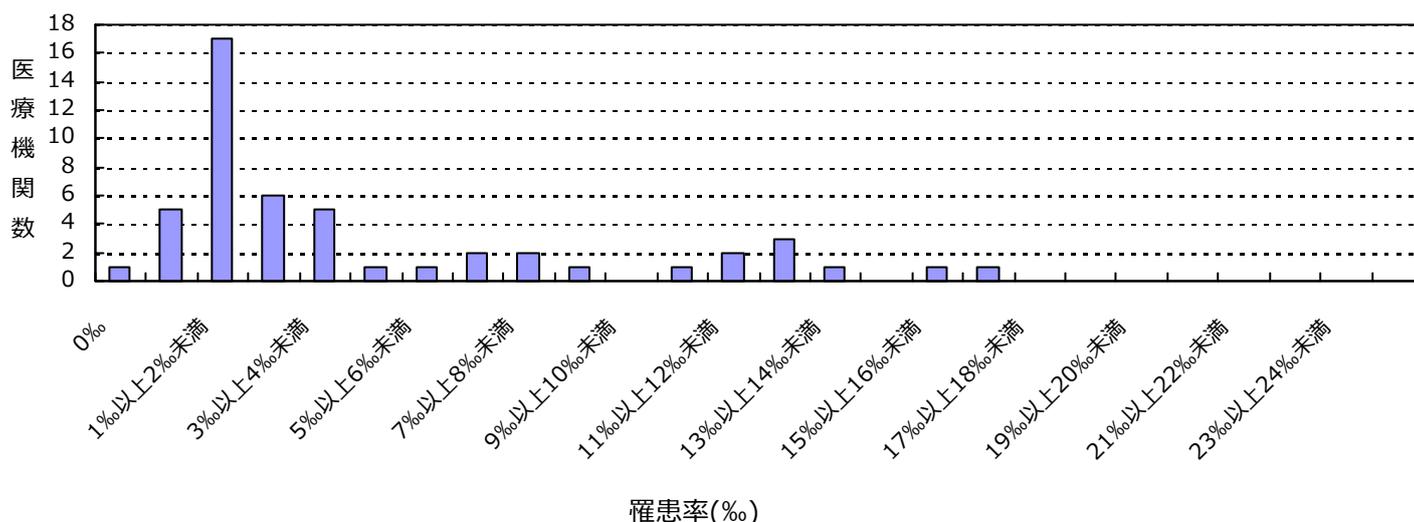


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	255,904	15	861	3.36%	0.00 2.29 16.19  ----- -----

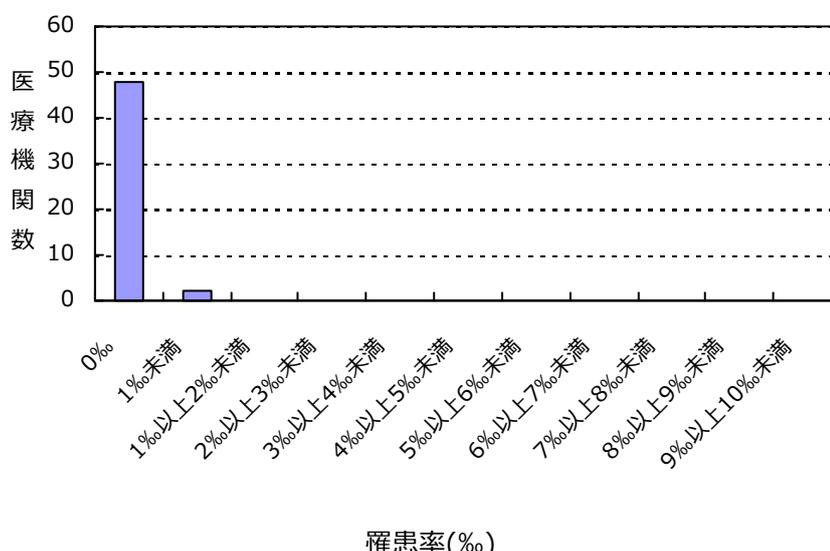
集計対象医療機関の罹患率(N=50)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	255,904	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.29  ----- -----

集計対象医療機関の罹患率(N=50)



罹患率(%)

(北海道)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

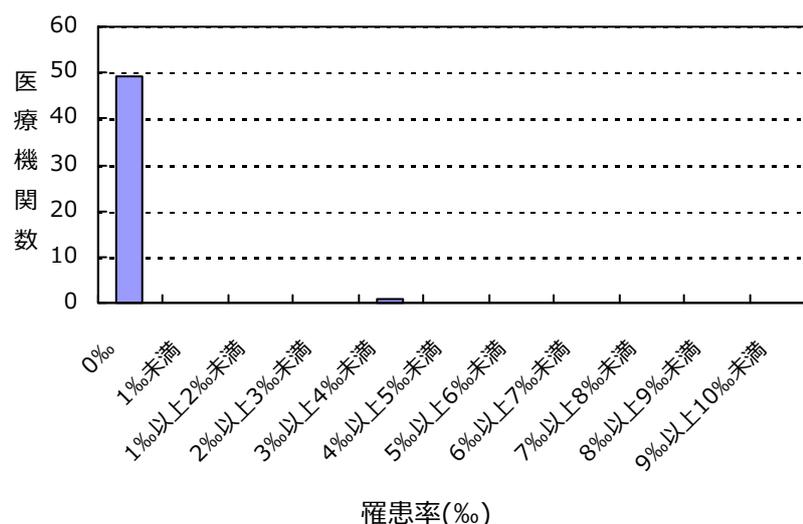


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	255,904	0	3	0.01%	0.00 0.00 3.91

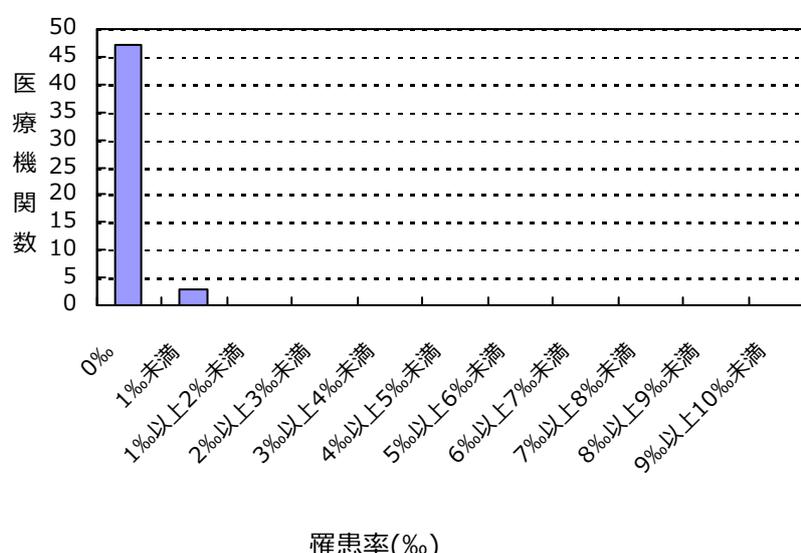
集計対象医療機関の罹患率(N=50)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	255,904	0	5	0.02%	0.00 0.00 0.54

集計対象医療機関の罹患率(N=50)



(北海道)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

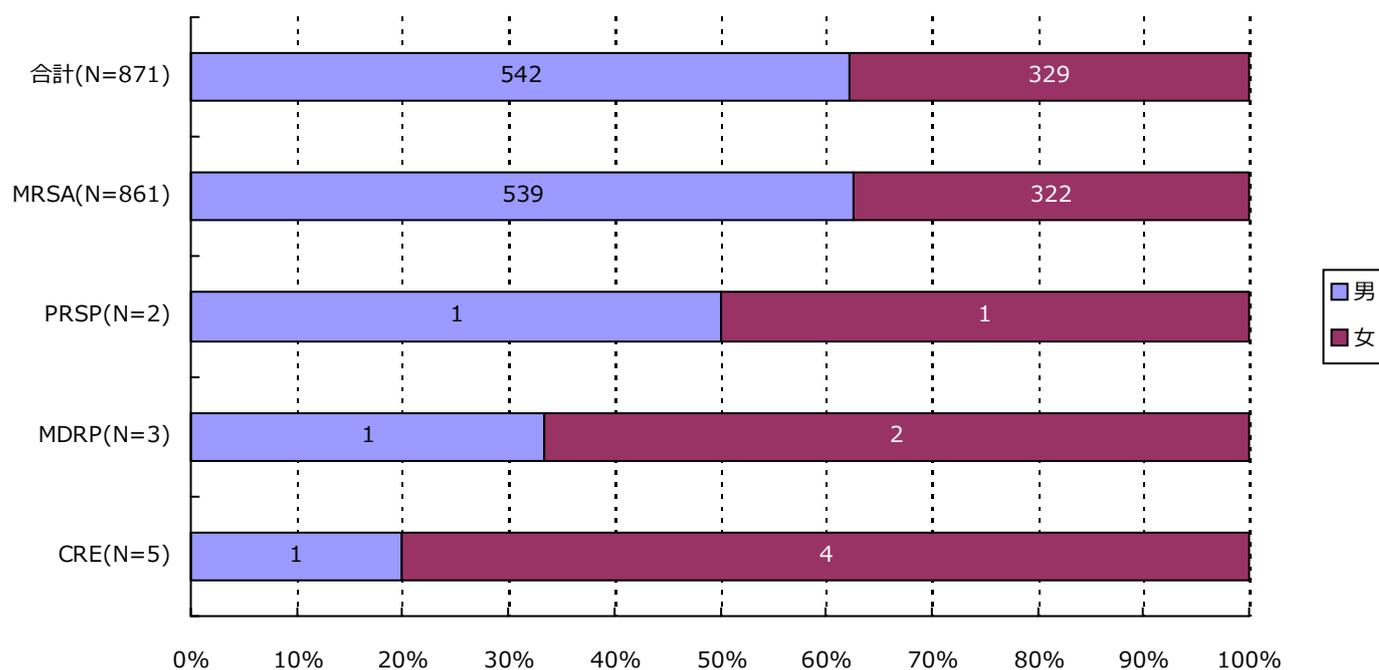
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	542( 62.2% )	539( 62.6% )	0( - )	0( - )	1( 50.0% )	1( 33.3% )	0( - )	1( 20.0% )
女	329( 37.8% )	322( 37.4% )	0( - )	0( - )	1( 50.0% )	2( 66.7% )	0( - )	4( 80.0% )
合計	871	861	0	0	2	3	0	5

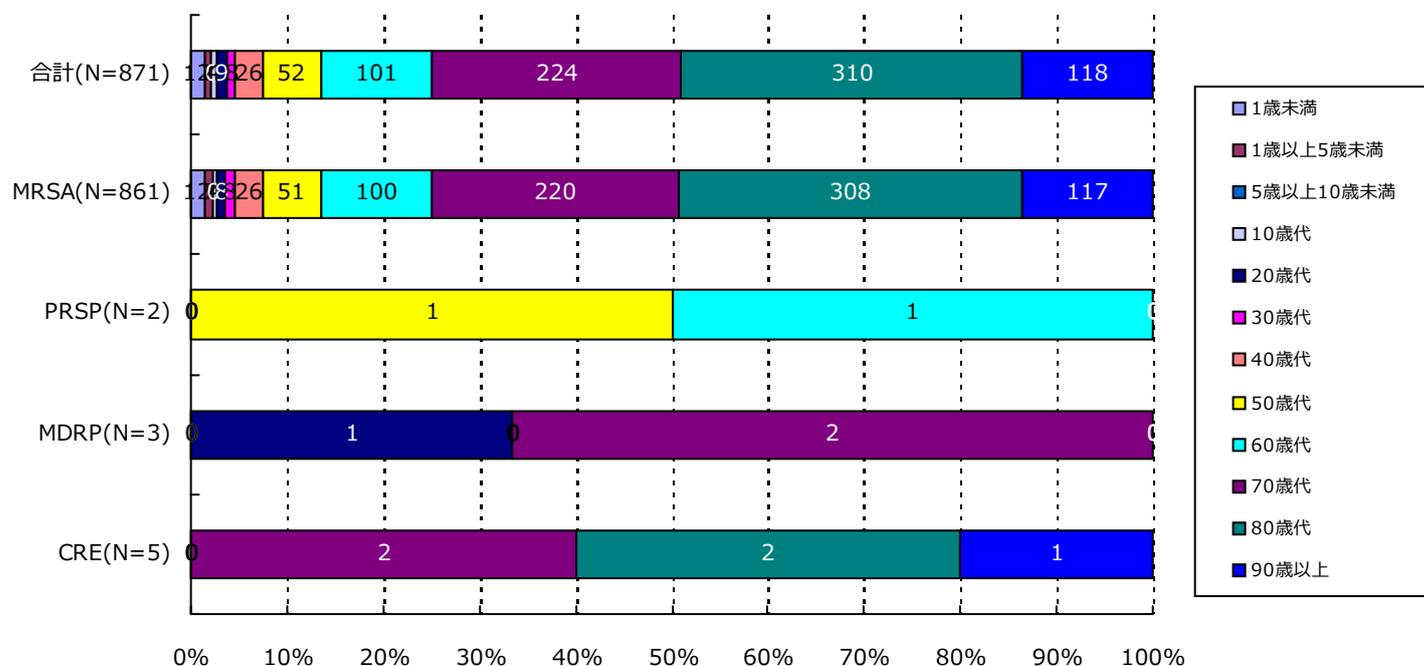
(北海道)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

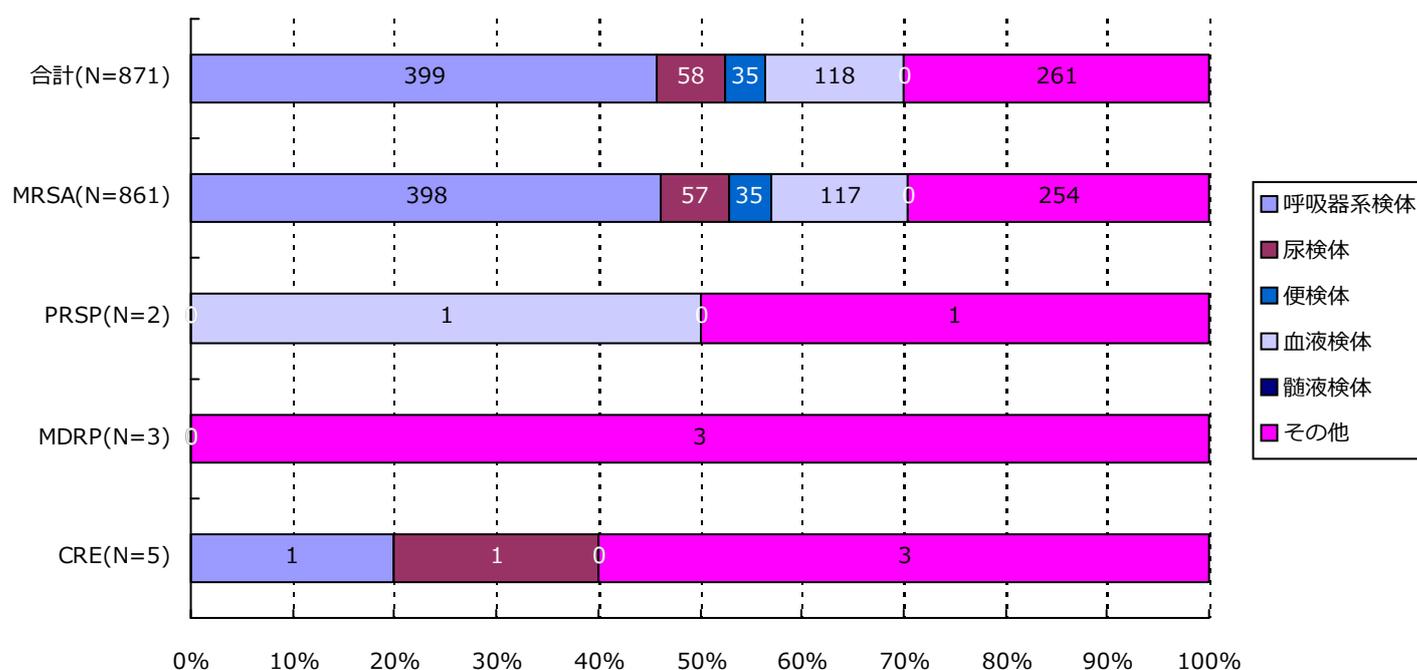


#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	12( 1.4%)	12( 1.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	7( 0.8%)	7( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	4( 0.5%)	4( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	9( 1.0%)	8( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 33.3%)	0( -)	0( -)
30歳代	8( 0.9%)	8( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	26( 3.0%)	26( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	52( 6.0%)	51( 5.9%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
60歳代	101( 11.6%)	100( 11.6%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
70歳代	224( 25.7%)	220( 25.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 66.7%)	0( -)	2( 40.0%)
80歳代	310( 35.6%)	308( 35.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)
90歳以上	118( 13.5%)	117( 13.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)
合計	871	861	0	0	2	3	0	5

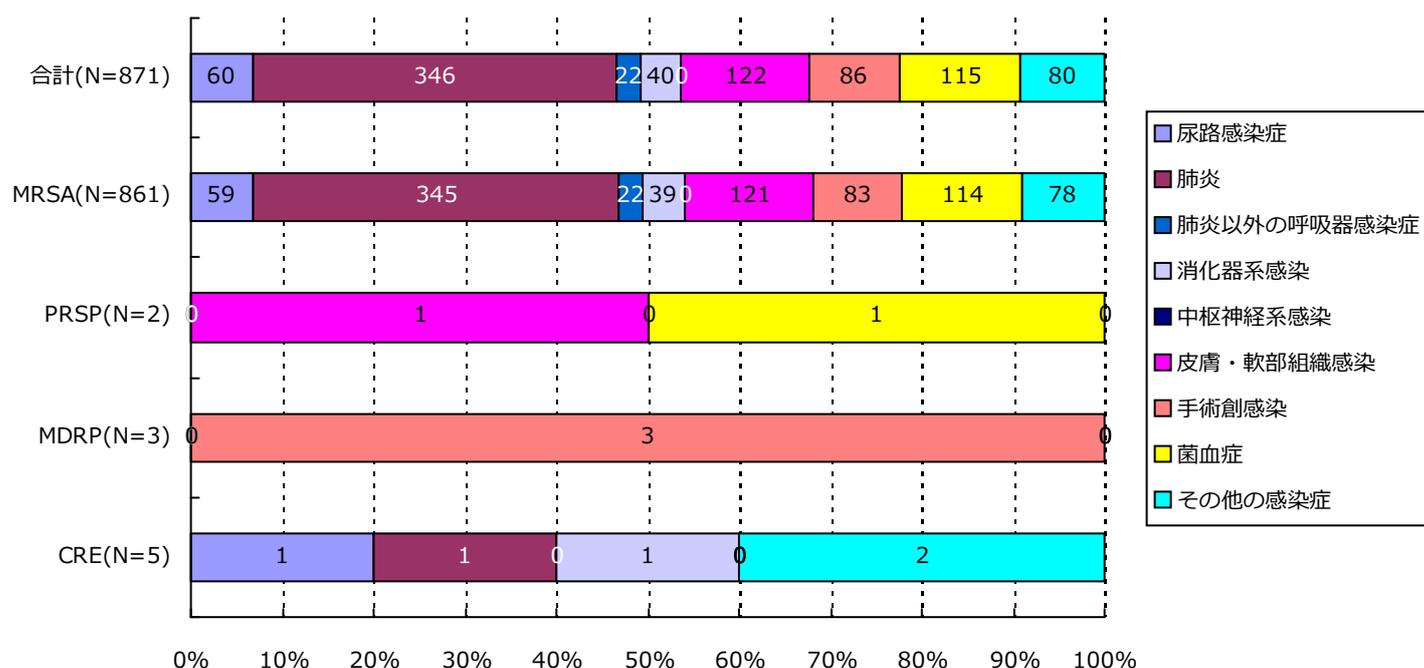
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	399( 45.8%)	398( 46.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)
尿検体	58( 6.7%)	57( 6.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)
便検体	35( 4.0%)	35( 4.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	118( 13.5%)	117( 13.6%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	261( 30.0%)	254( 29.5%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	3( 100.0%)	0( -)	3( 60.0%)
合計	871	861	0	0	2	3	0	5

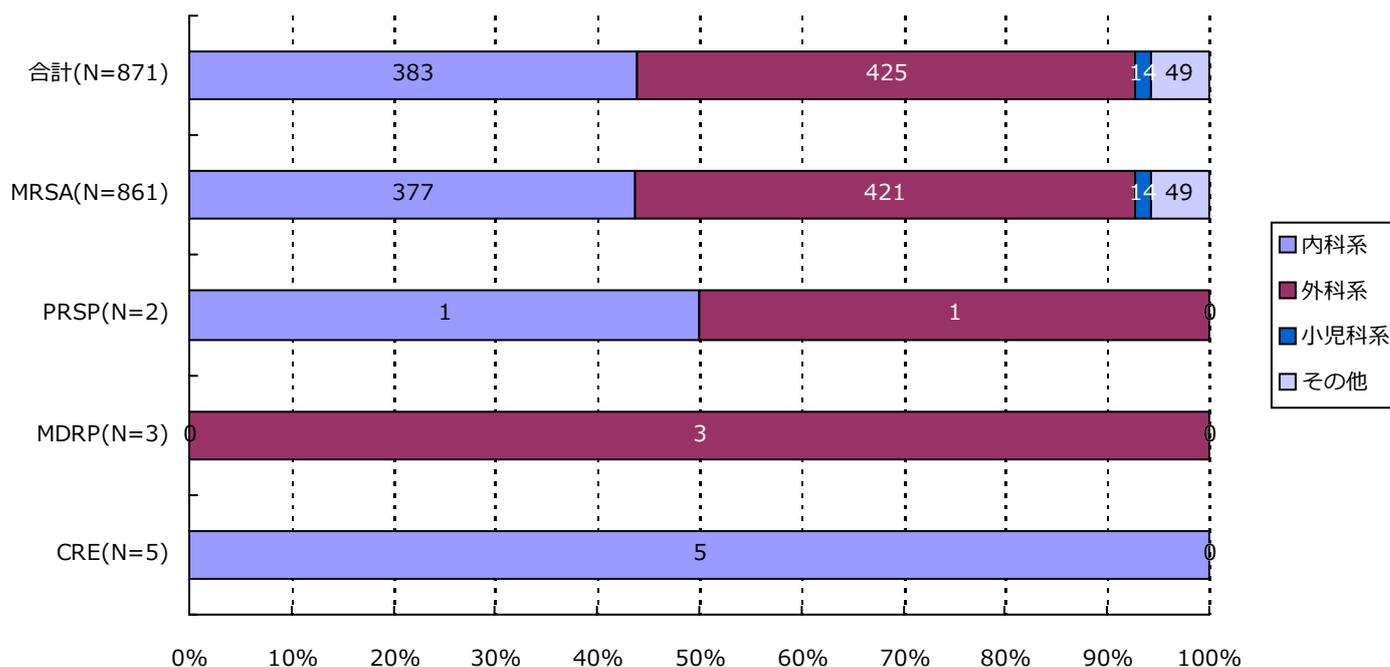
\*検体区分については巻末の資料 1 を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	60( 6.9%)	59( 6.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)
肺炎	346( 39.7%)	345( 40.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)
肺炎以外	22( 2.5%)	22( 2.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	40( 4.6%)	39( 4.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)
中枢神経系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	122( 14.0%)	121( 14.1%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	86( 9.9%)	83( 9.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 100.0%)	0( -)	0( -)
菌血症	115( 13.2%)	114( 13.2%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	80( 9.2%)	78( 9.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)
合計	871	861	0	0	2	3	0	5

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	383( 44.0%)	377( 43.8%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	0( -)	0( -)	5( 100.0%)
外科系	425( 48.8%)	421( 48.9%)	0( -)	0( -)	1( 50.0%)	3( 100.0%)	0( -)	0( -)
小児科系	14( 1.6%)	14( 1.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	49( 5.6%)	49( 5.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	871	861	0	0	2	3	0	5

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

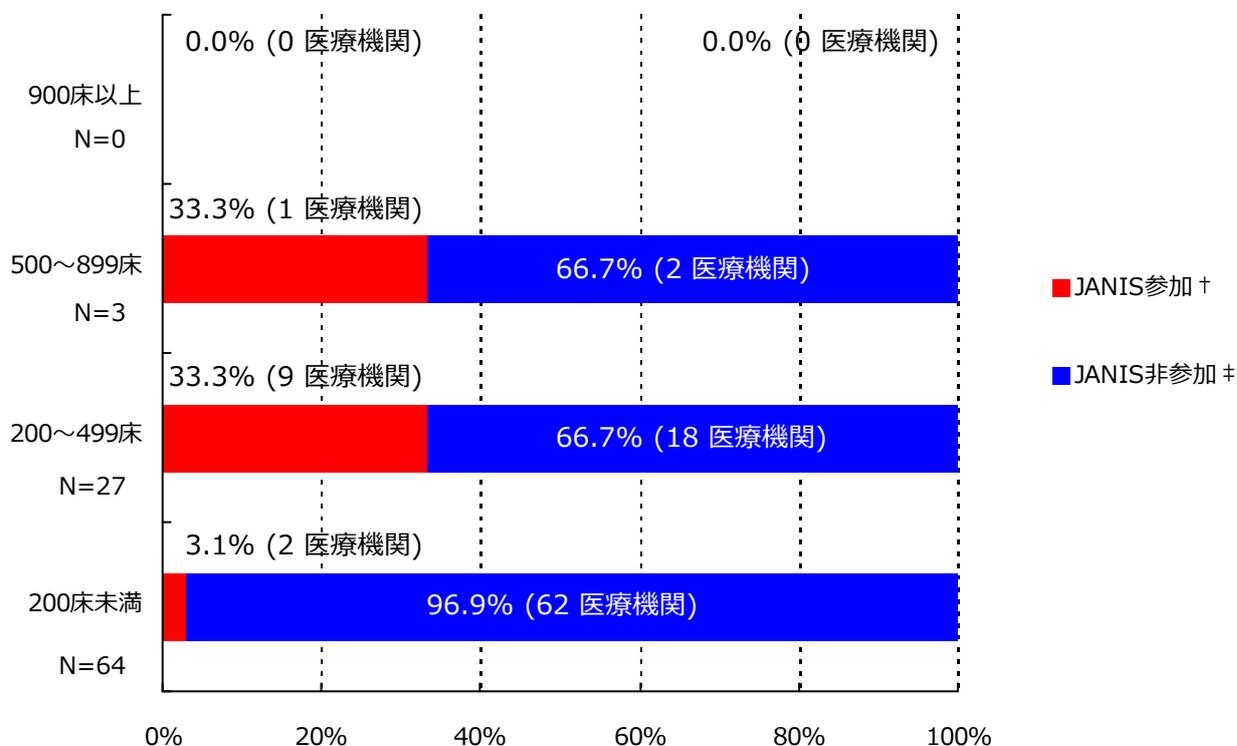
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数(12医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( - )
500～899床	3	1 ( 33.3%)
200～499床	27	9 ( 33.3%)
200床未満	64	2 ( 3.1%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	94	12 ( 12.8%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(青森県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

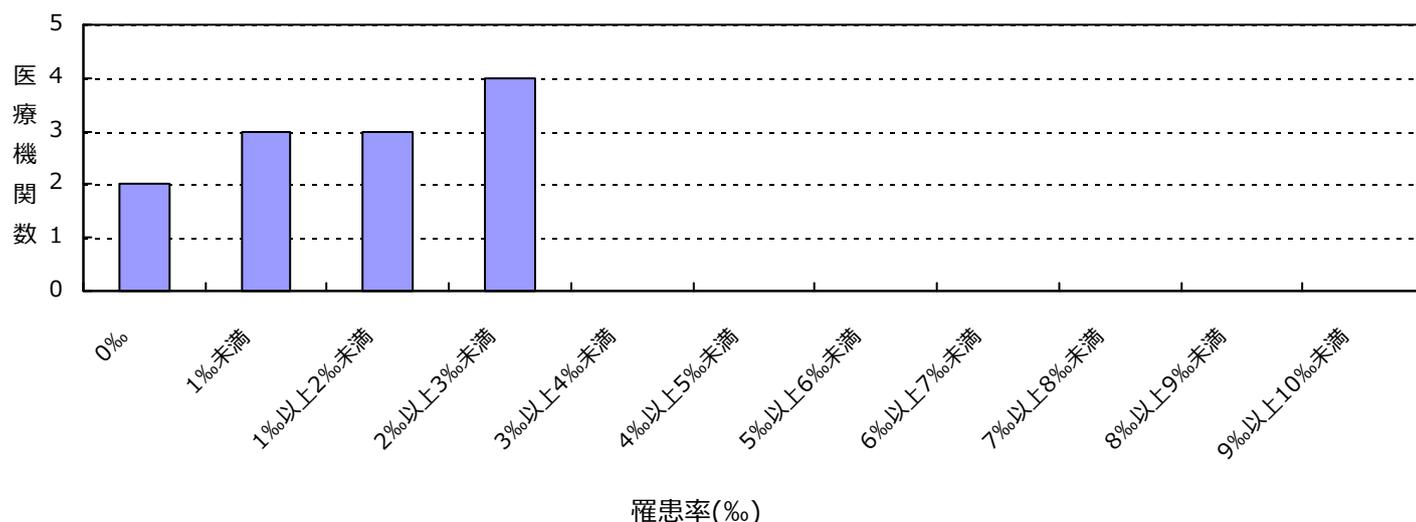


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	66,258	0	109	1.65%	0.00 1.65 2.86

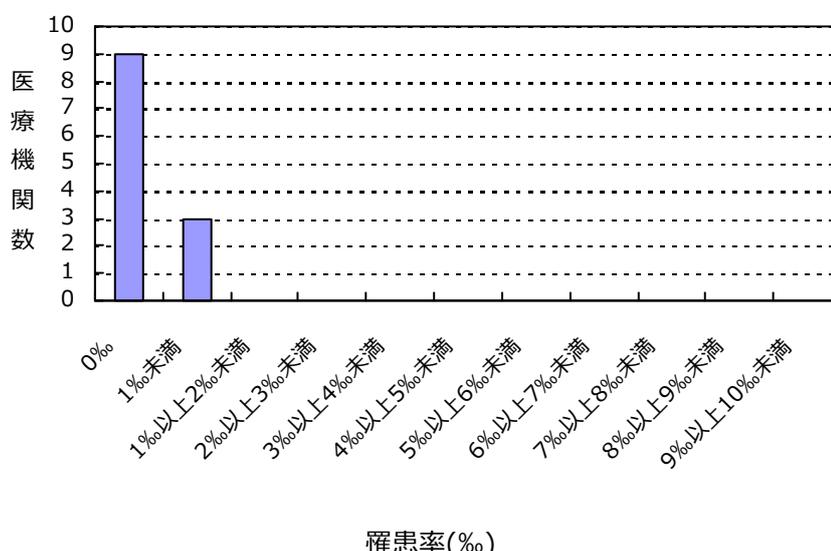
集計対象医療機関の罹患率(N=12)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	66,258	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.33

集計対象医療機関の罹患率(N=12)



(青森県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

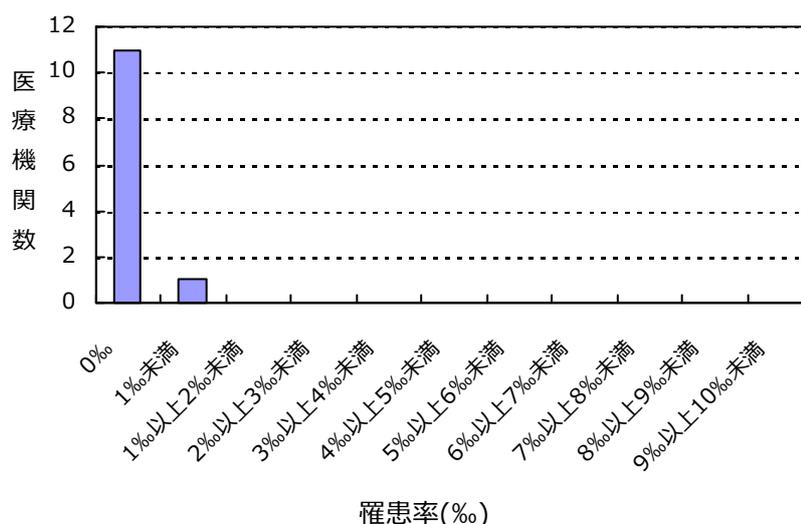


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	66,258	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.30

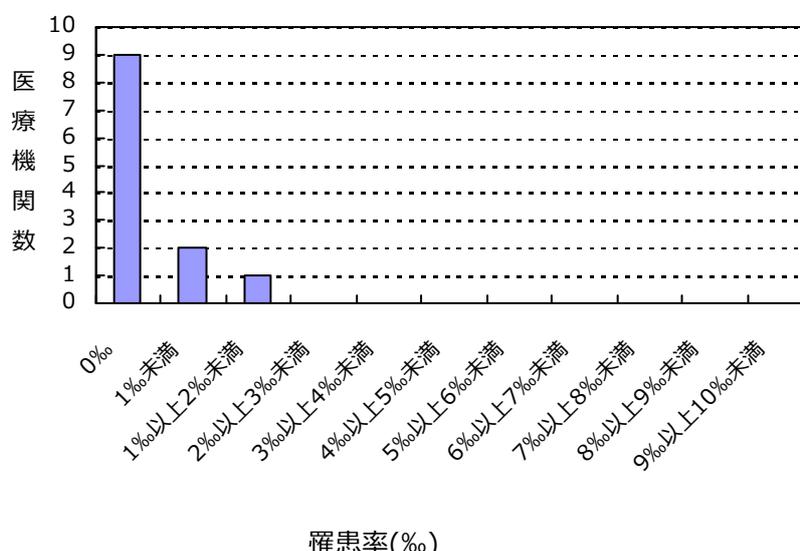
集計対象医療機関の罹患率(N=12)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	66,258	0	17	0.26%	0.00 0.00 1.86

集計対象医療機関の罹患率(N=12)



(青森県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

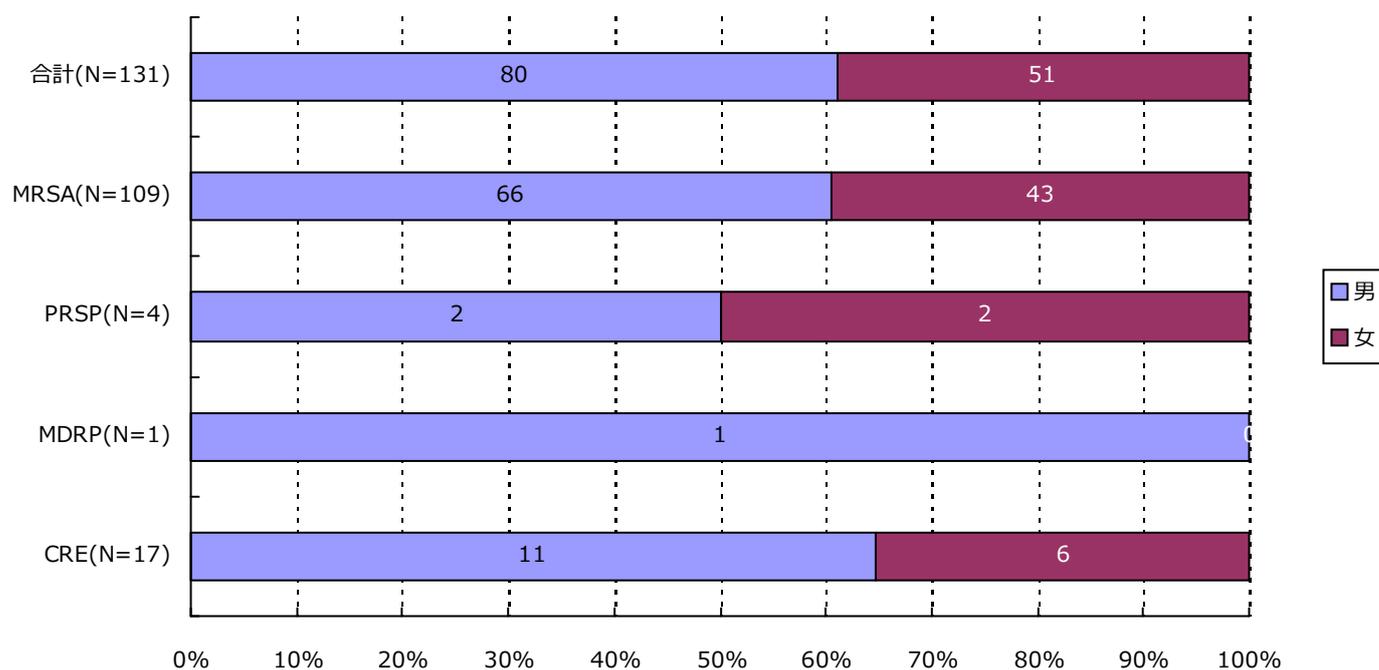
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

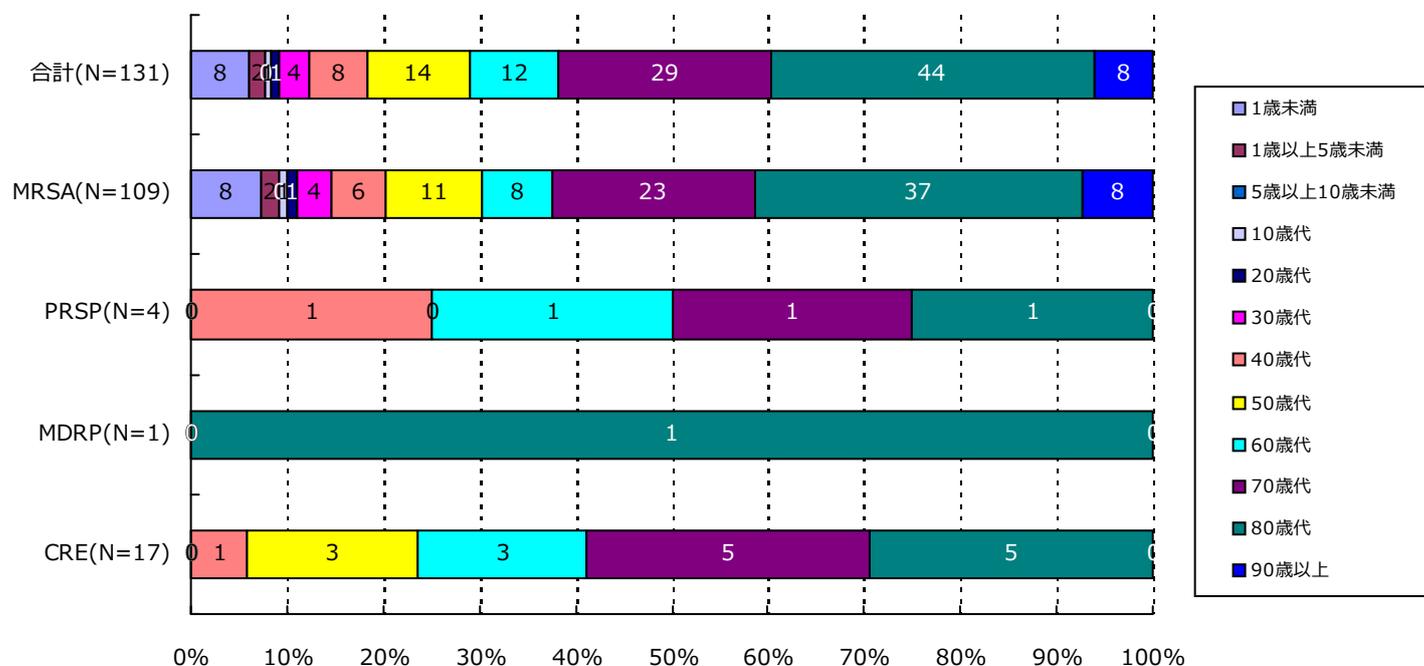
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



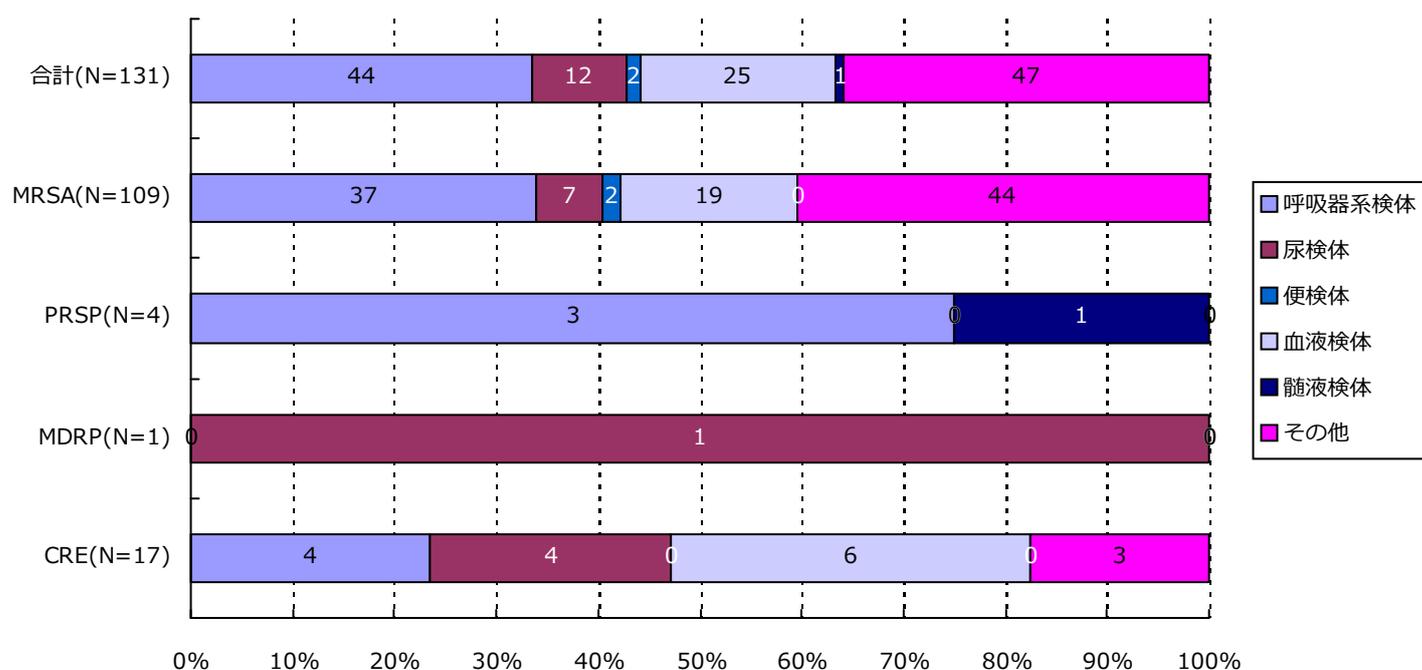
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	80 ( 61.1% )	66 ( 60.6% )	0 ( - )	0 ( - )	2 ( 50.0% )	1 ( 100.0% )	0 ( - )	11 ( 64.7% )
女	51 ( 38.9% )	43 ( 39.4% )	0 ( - )	0 ( - )	2 ( 50.0% )	0 ( - )	0 ( - )	6 ( 35.3% )
合計	131	109	0	0	4	1	0	17

#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8( 6.1%)	8( 7.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	2( 1.5%)	2( 1.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	1( 0.8%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	1( 0.8%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	4( 3.1%)	4( 3.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	8( 6.1%)	6( 5.5%)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)
50歳代	14( 10.7%)	11( 10.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 17.6%)
60歳代	12( 9.2%)	8( 7.3%)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	0( -)	0( -)	3( 17.6%)
70歳代	29( 22.1%)	23( 21.1%)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	0( -)	0( -)	5( 29.4%)
80歳代	44( 33.6%)	37( 33.9%)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	1( 100.0%)	0( -)	5( 29.4%)
90歳以上	8( 6.1%)	8( 7.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	131	109	0	0	4	1	0	17

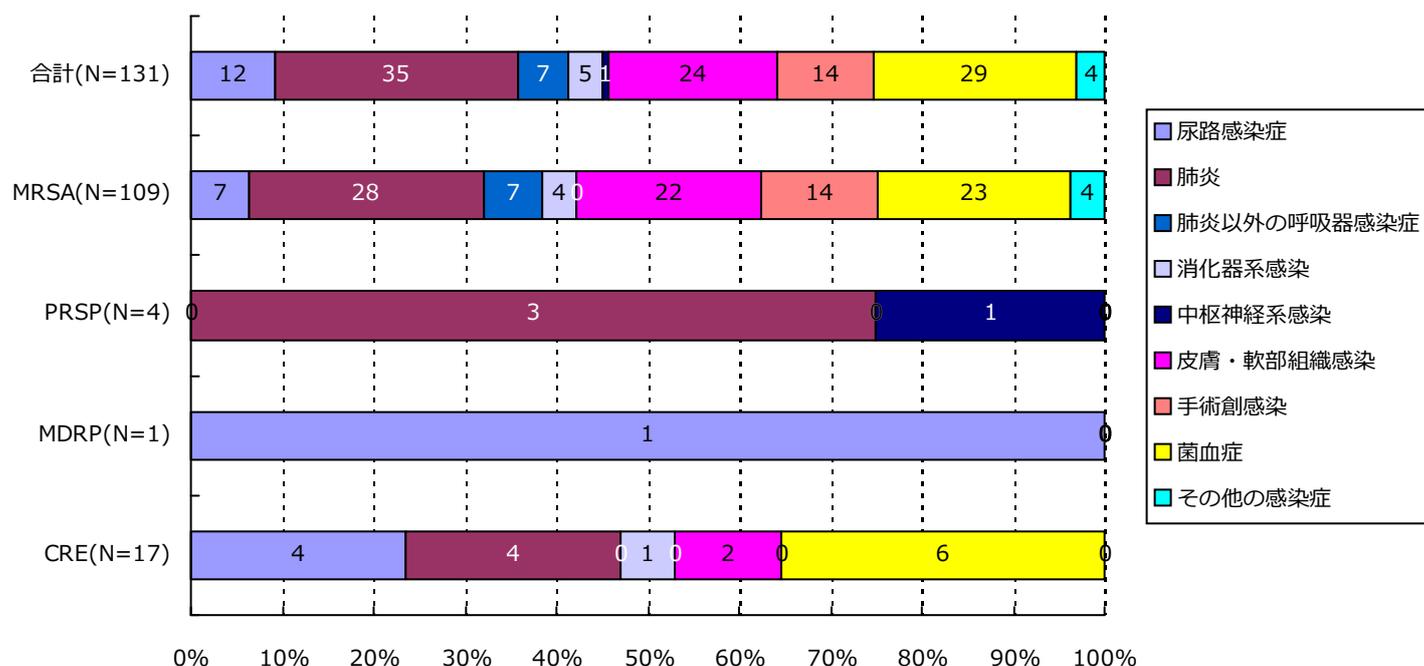
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	44( 33.6%)	37( 33.9%)	0( -)	0( -)	3( 75.0%)	0( -)	0( -)	4( 23.5%)
尿検体	12( 9.2%)	7( 6.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	4( 23.5%)
便検体	2( 1.5%)	2( 1.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	25( 19.1%)	19( 17.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	6( 35.3%)
髄液検体	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	47( 35.9%)	44( 40.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 17.6%)
合計	131	109	0	0	4	1	0	17

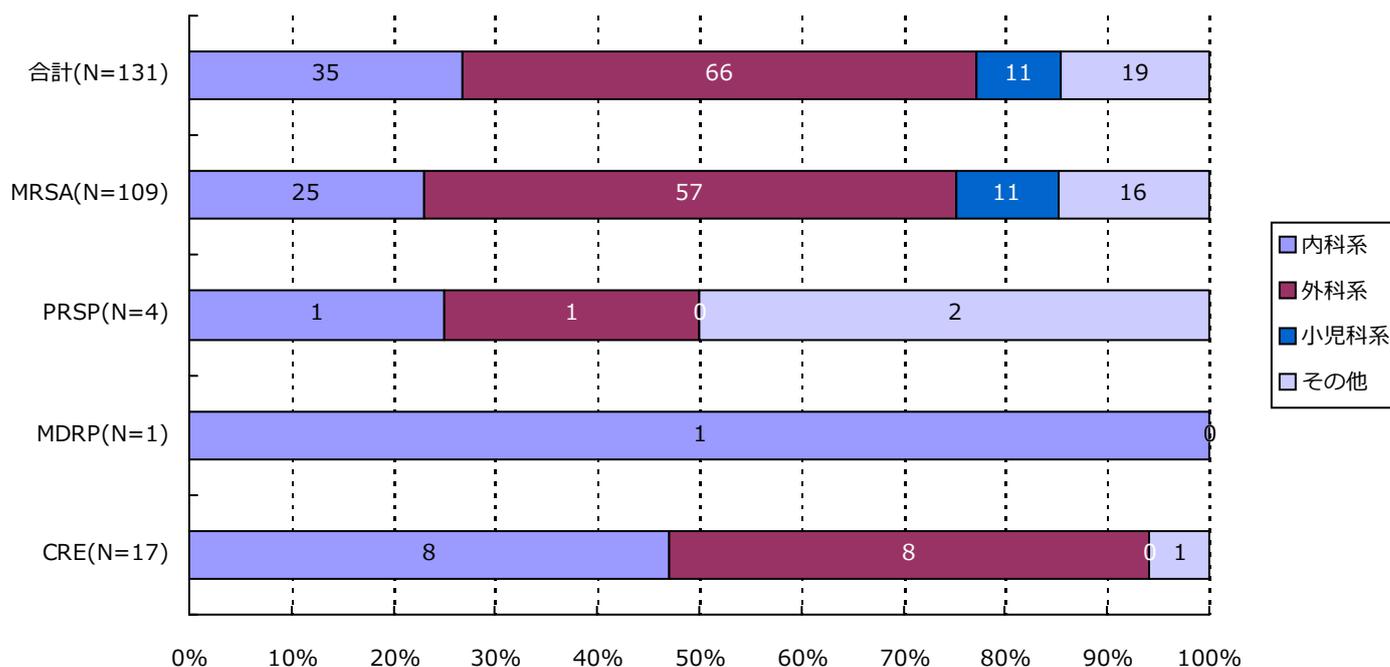
\*検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	12( 9.2%)	7( 6.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	4( 23.5%)
肺炎	35( 26.7%)	28( 25.7%)	0( -)	0( -)	3( 75.0%)	0( -)	0( -)	4( 23.5%)
肺炎以外	7( 5.3%)	7( 6.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	5( 3.8%)	4( 3.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)
中枢神経系	1( 0.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	24( 18.3%)	22( 20.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 11.8%)
手術創	14( 10.7%)	14( 12.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	29( 22.1%)	23( 21.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	6( 35.3%)
その他	4( 3.1%)	4( 3.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	131	109	0	0	4	1	0	17

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	35( 26.7%)	25( 22.9%)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	1( 100.0%)	0( -)	8( 47.1%)
外科系	66( 50.4%)	57( 52.3%)	0( -)	0( -)	1( 25.0%)	0( -)	0( -)	8( 47.1%)
小児科系	11( 8.4%)	11( 10.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	19( 14.5%)	16( 14.7%)	0( -)	0( -)	2( 50.0%)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)
合計	131	109	0	0	4	1	0	17

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

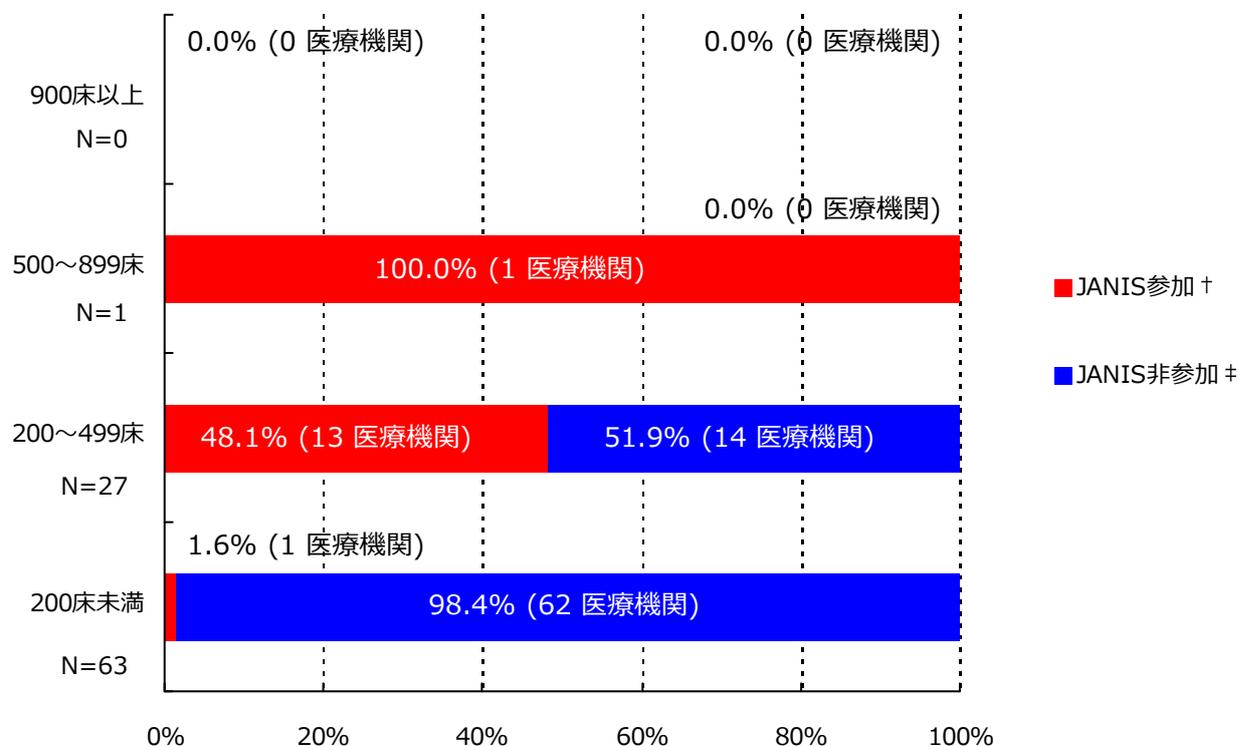
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

## 1. データ提出医療機関\*数(15医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( - )
500～899床	1	1 ( 100%)
200～499床	27	13 ( 48.1%)
200床未満	63	1 ( 1.6%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	91	15 ( 16.5%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(岩手県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

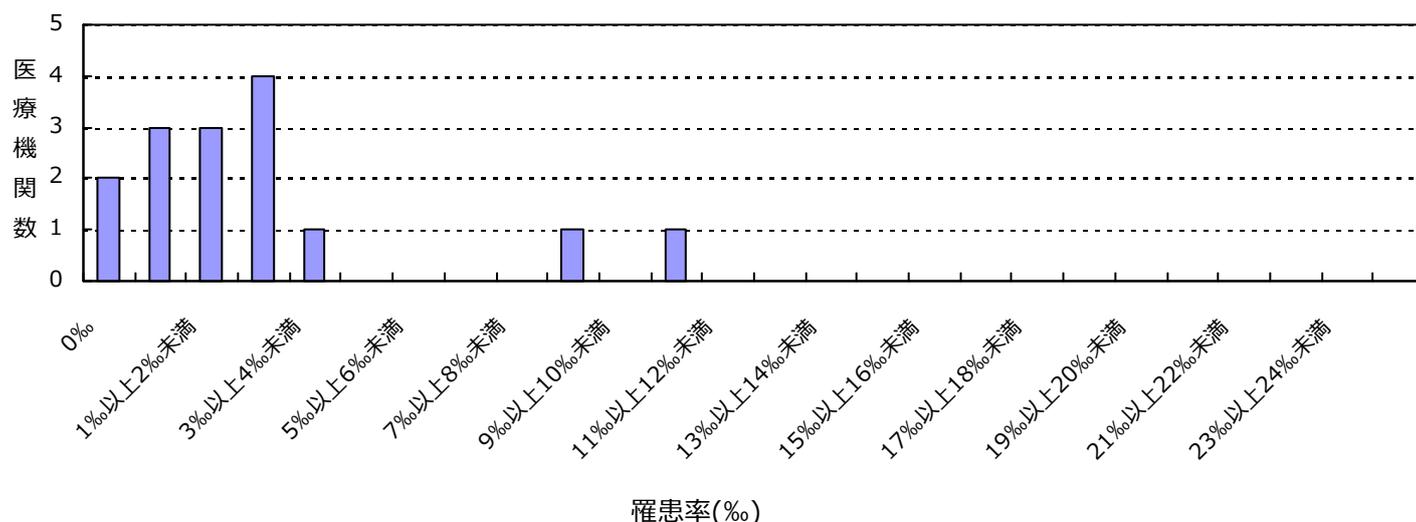


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	79,356	2	157	1.98%	0.00 1.96 10.58

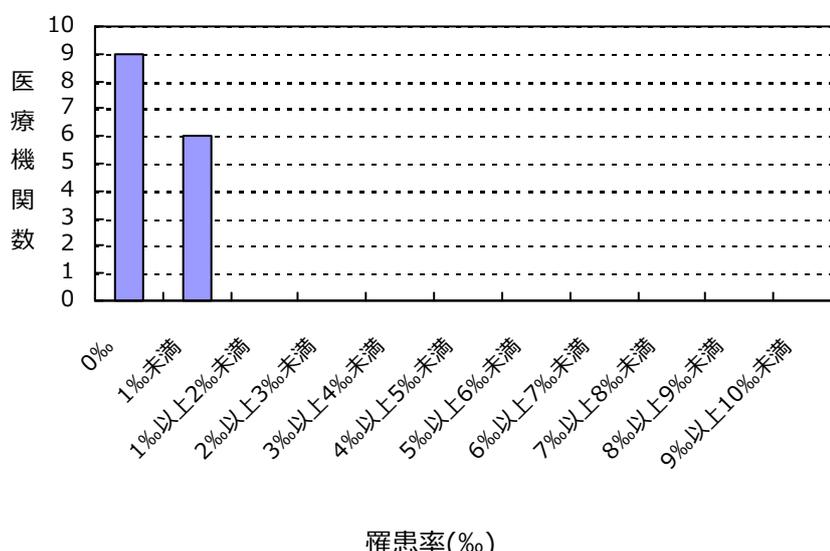
集計対象医療機関の罹患率(N=15)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	79,356	0	9	0.11%	0.00 0.00 0.57

集計対象医療機関の罹患率(N=15)

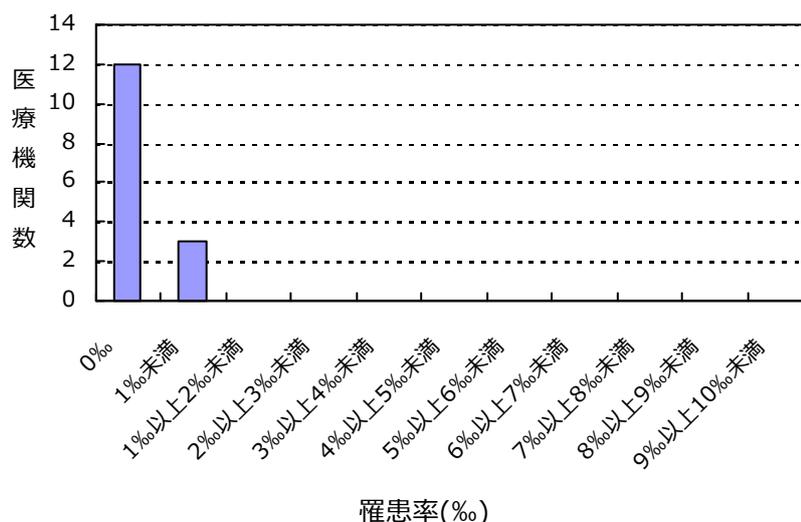


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	79,356	0	5	0.06%	0.00 0.00 0.85

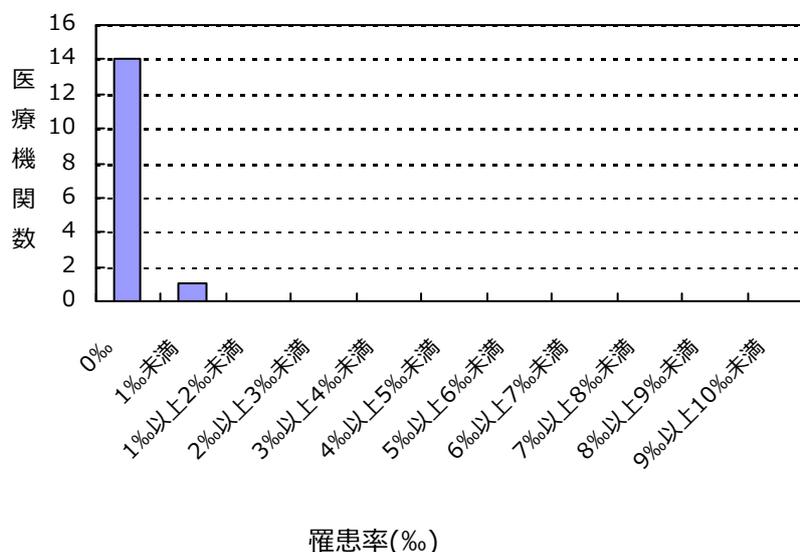
集計対象医療機関の罹患率(N=15)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	79,356	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.19

集計対象医療機関の罹患率(N=15)



(岩手県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

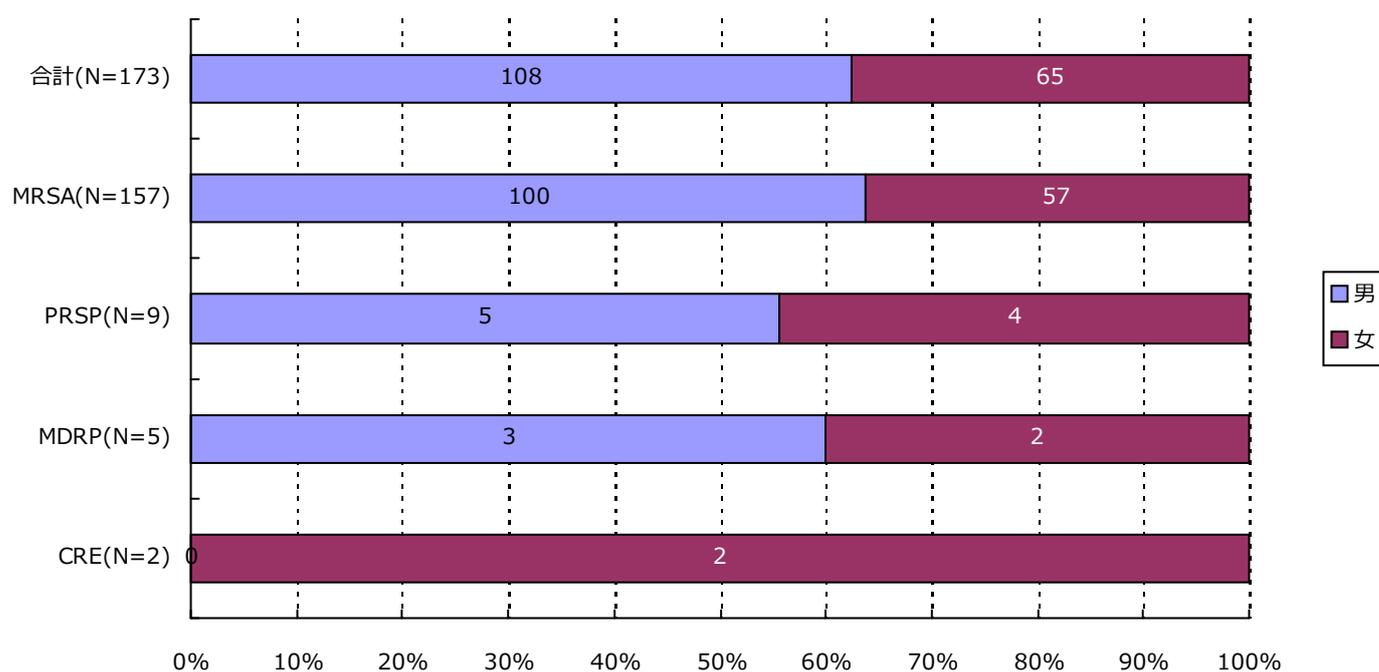
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

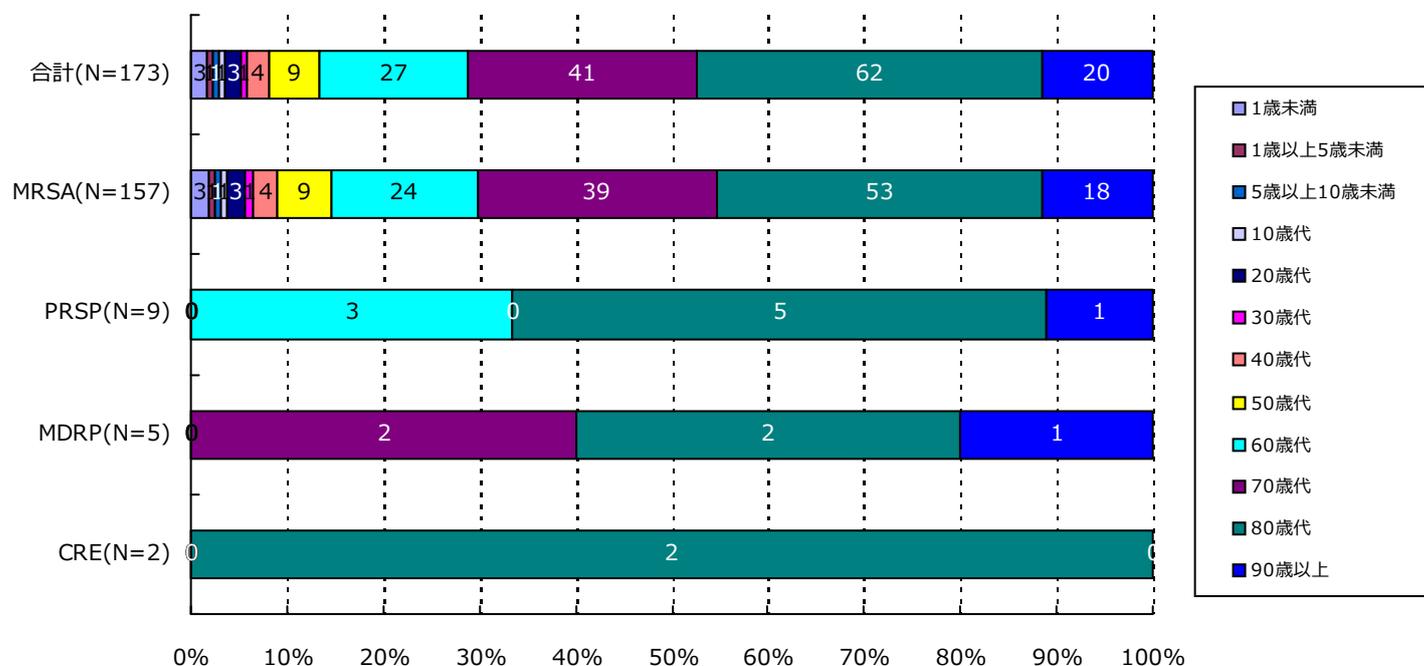
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



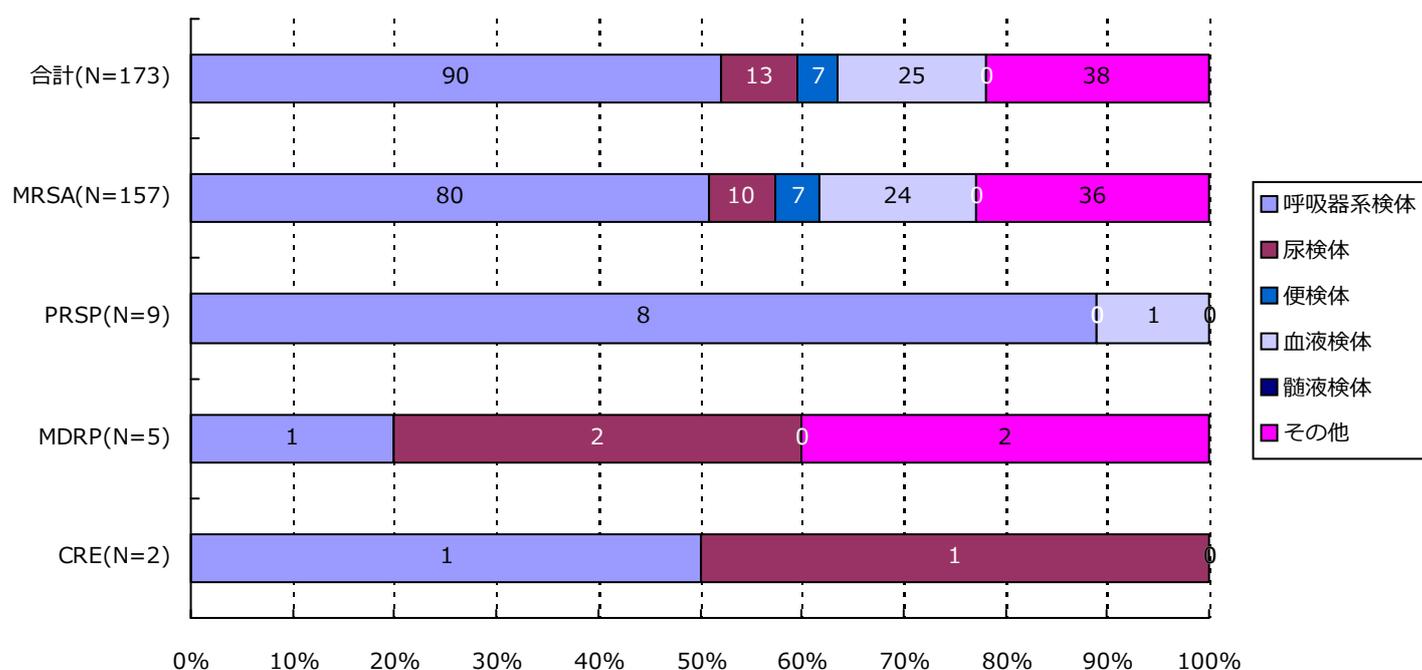
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	108 ( 62.4% )	100 ( 63.7% )	0 ( - )	0 ( - )	5 ( 55.6% )	3 ( 60.0% )	0 ( - )	0 ( - )
女	65 ( 37.6% )	57 ( 36.3% )	0 ( - )	0 ( - )	4 ( 44.4% )	2 ( 40.0% )	0 ( - )	2 ( 100.0% )
合計	173	157	0	0	9	5	0	2

#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3( 1.7%)	3( 1.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	1( 0.6%)	1( 0.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	1( 0.6%)	1( 0.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	1( 0.6%)	1( 0.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	3( 1.7%)	3( 1.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	1( 0.6%)	1( 0.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	4( 2.3%)	4( 2.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	9( 5.2%)	9( 5.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
60歳代	27( 15.6%)	24( 15.3%)	0( -)	0( -)	3( 33.3%)	0( -)	0( -)	0( -)
70歳代	41( 23.7%)	39( 24.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	0( -)
80歳代	62( 35.8%)	53( 33.8%)	0( -)	0( -)	5( 55.6%)	2( 40.0%)	0( -)	2( 100.0%)
90歳以上	20( 11.6%)	18( 11.5%)	0( -)	0( -)	1( 11.1%)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)
合計	173	157	0	0	9	5	0	2

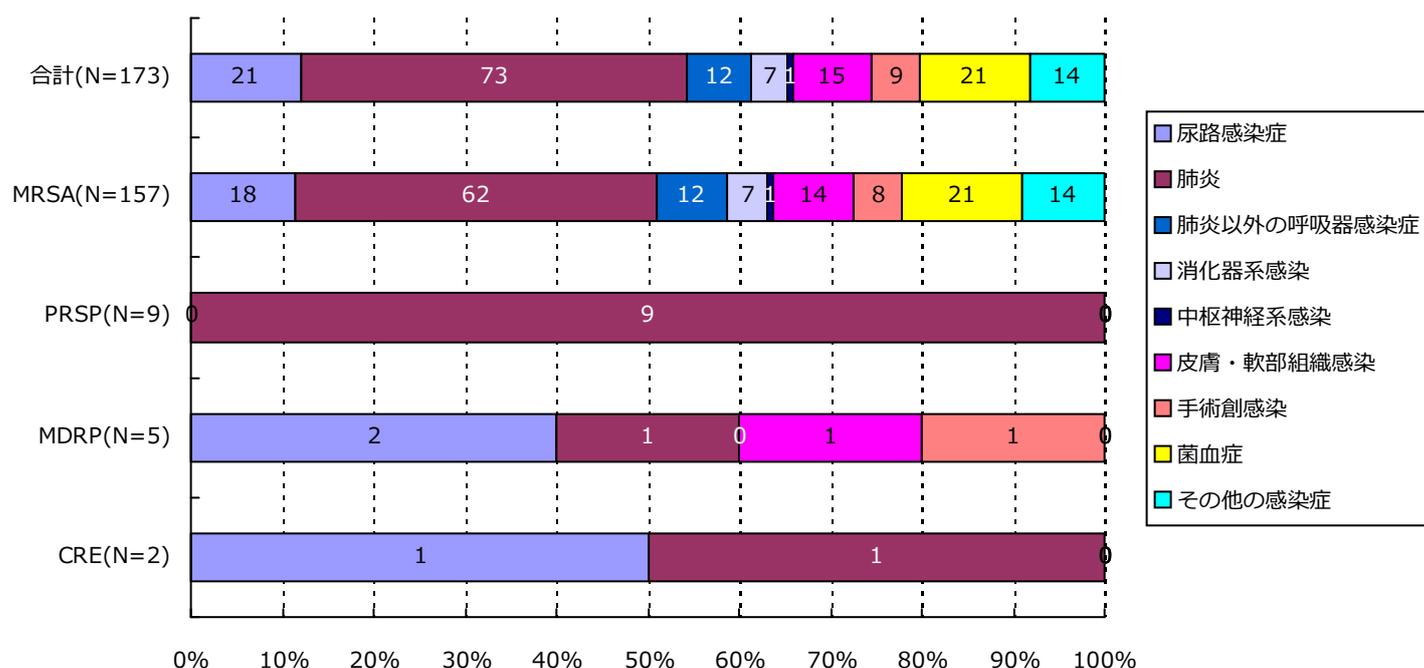
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	90( 52.0%)	80( 51.0%)	0( -)	0( -)	8( 88.9%)	1( 20.0%)	0( -)	1( 50.0%)
尿検体	13( 7.5%)	10( 6.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	1( 50.0%)
便検体	7( 4.0%)	7( 4.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	25( 14.5%)	24( 15.3%)	0( -)	0( -)	1( 11.1%)	0( -)	0( -)	0( -)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	38( 22.0%)	36( 22.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	0( -)
合計	173	157	0	0	9	5	0	2

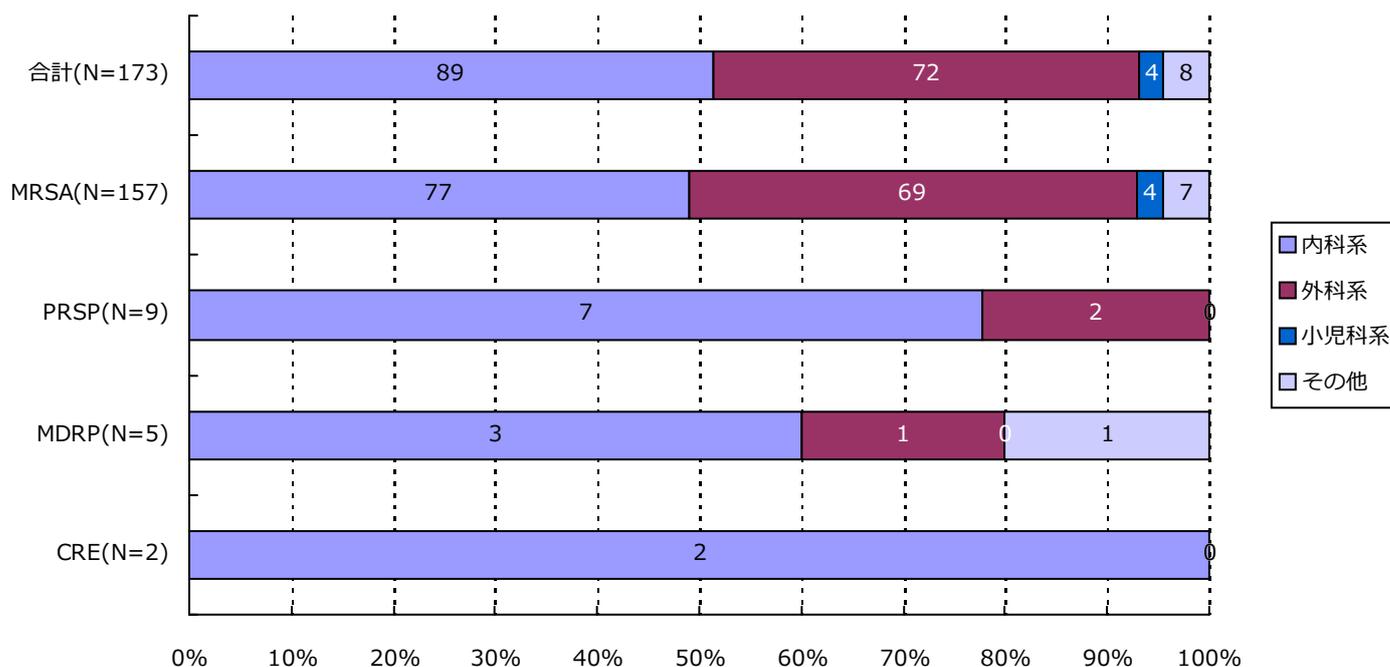
\*検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	21( 12.1%)	18( 11.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	1( 50.0%)
肺炎	73( 42.2%)	62( 39.5%)	0( -)	0( -)	9( 100.0%)	1( 20.0%)	0( -)	1( 50.0%)
肺炎以外	12( 6.9%)	12( 7.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	7( 4.0%)	7( 4.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
中枢神経系	1( 0.6%)	1( 0.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	15( 8.7%)	14( 8.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)
手術創	9( 5.2%)	8( 5.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)
菌血症	21( 12.1%)	21( 13.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	14( 8.1%)	14( 8.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	173	157	0	0	9	5	0	2

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	89( 51.4%)	77( 49.0%)	0( -)	0( -)	7( 77.8%)	3( 60.0%)	0( -)	2( 100.0%)
外科系	72( 41.6%)	69( 43.9%)	0( -)	0( -)	2( 22.2%)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)
小児科系	4( 2.3%)	4( 2.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	8( 4.6%)	7( 4.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)
合計	173	157	0	0	9	5	0	2

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

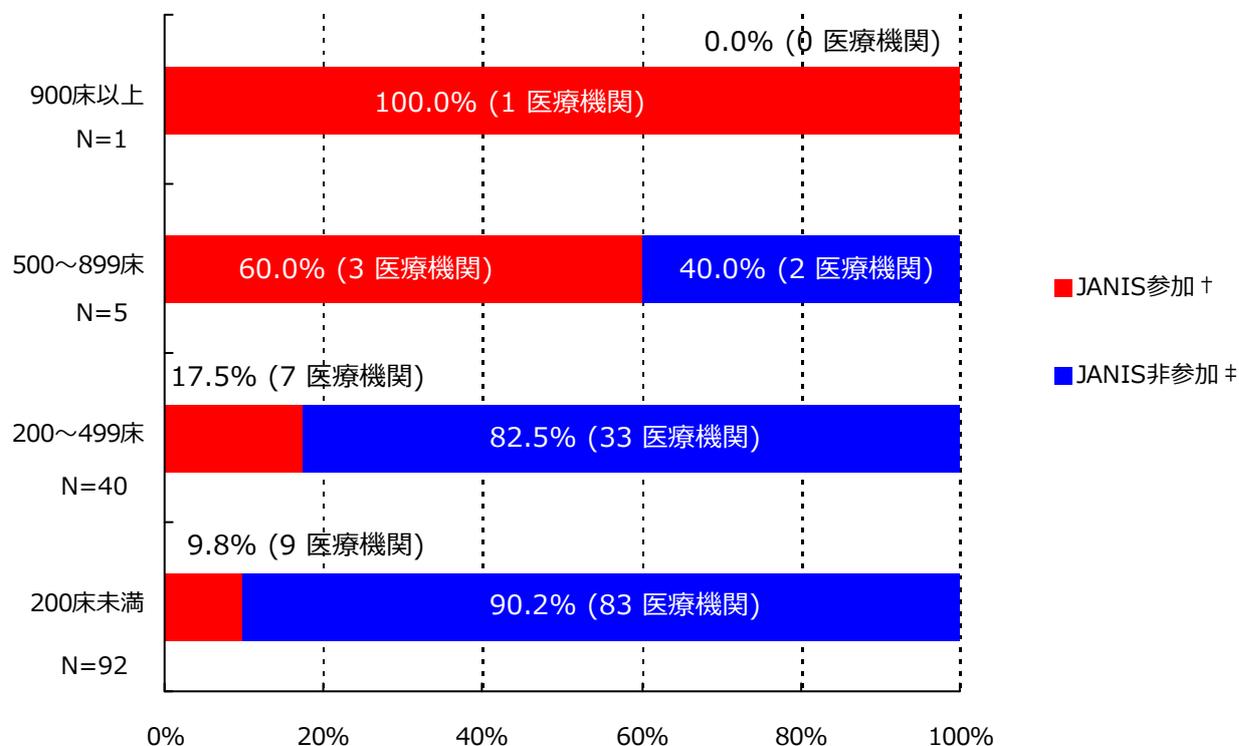
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

## 1. データ提出医療機関\*数(20医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 ( 100%)
500～899床	5	3 ( 60%)
200～499床	40	7 ( 17.5%)
200床未満	92	9 ( 9.8%)
病床数不明	-	0 ( -)
合計	138	20 ( 14.5%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(宮城県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

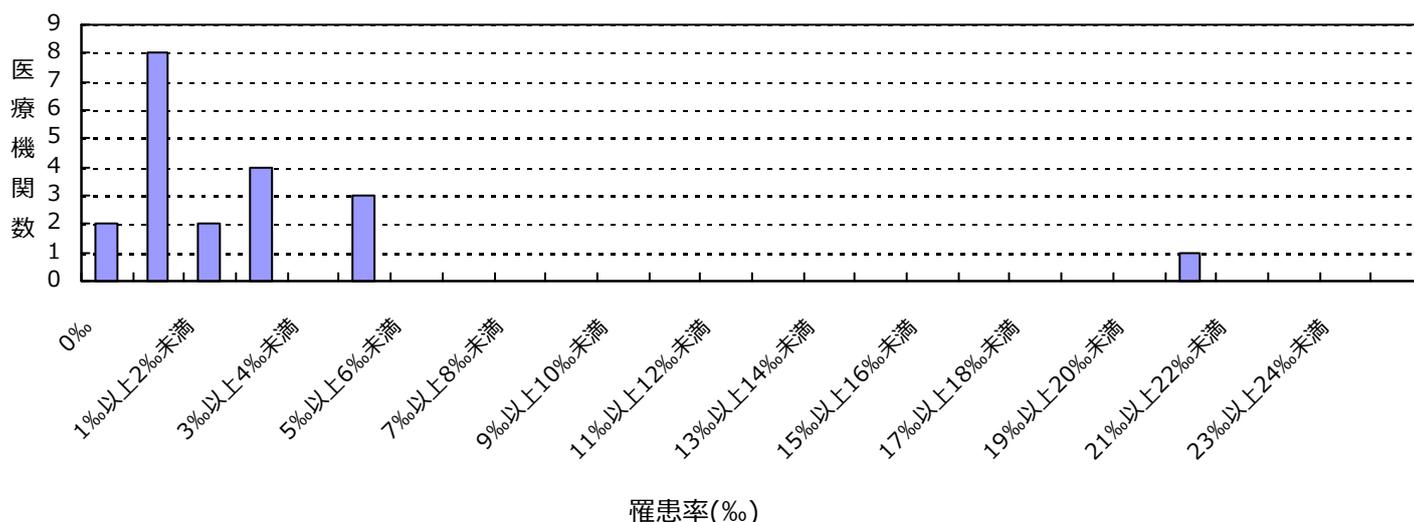


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	121,924	2	215	1.76%	0.00 1.00 20.36

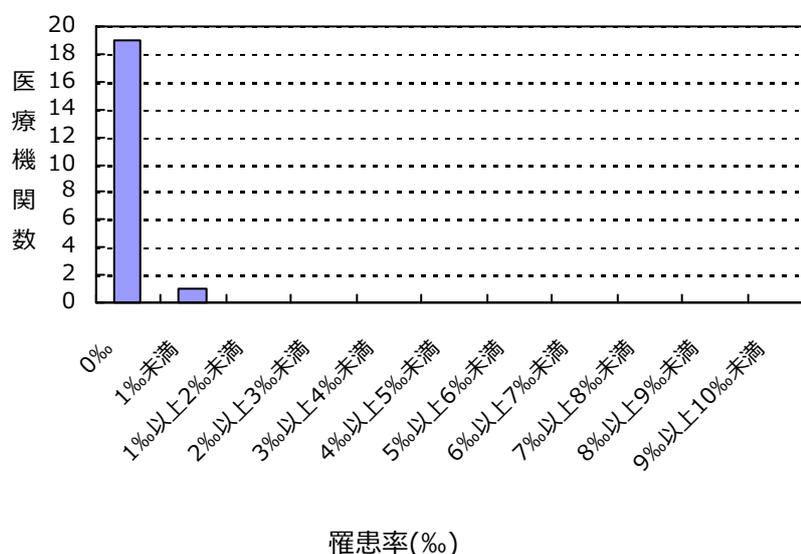
集計対象医療機関の罹患率(N=20)



### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	121,924	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.04

集計対象医療機関の罹患率(N=20)



(宮城県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

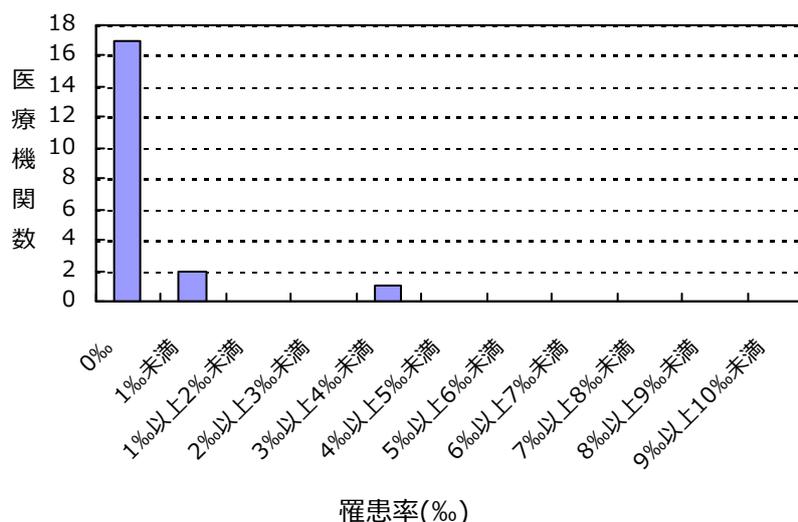


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	121,924	0	46	0.38%	0.00 0.00 H 3.07 I

集計対象医療機関の罹患率(N=20)



(宮城県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

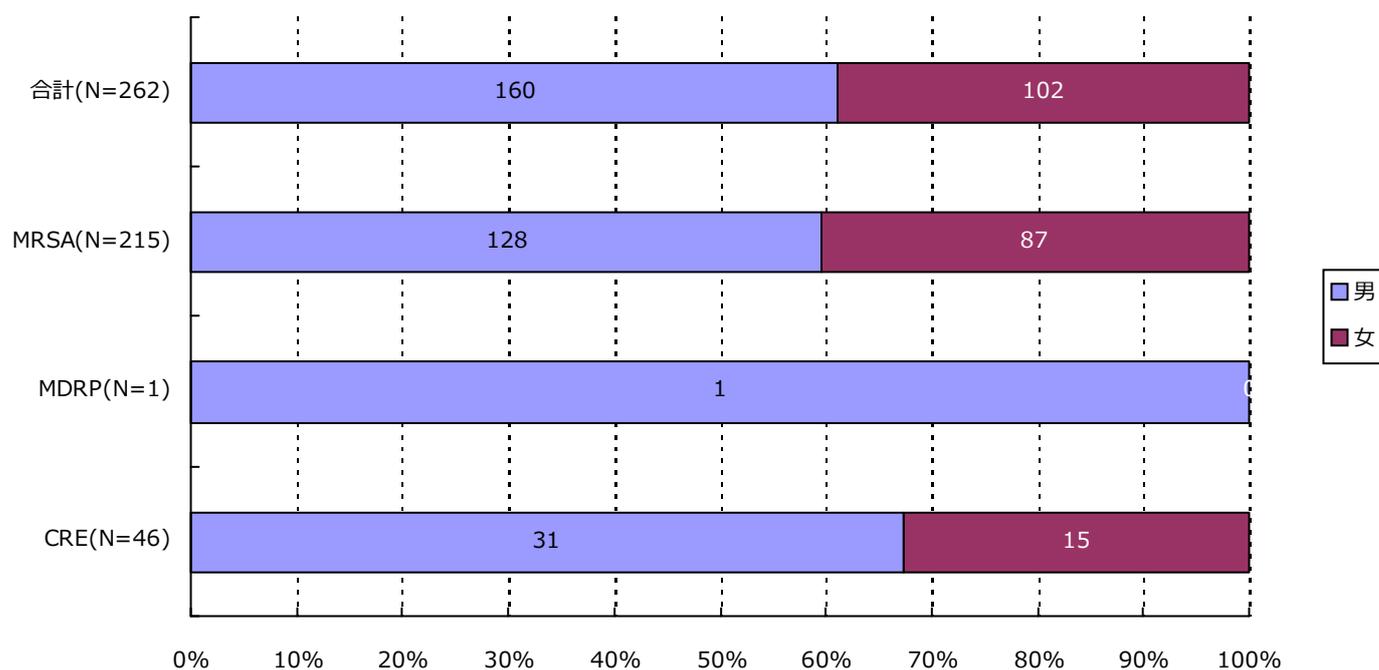
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

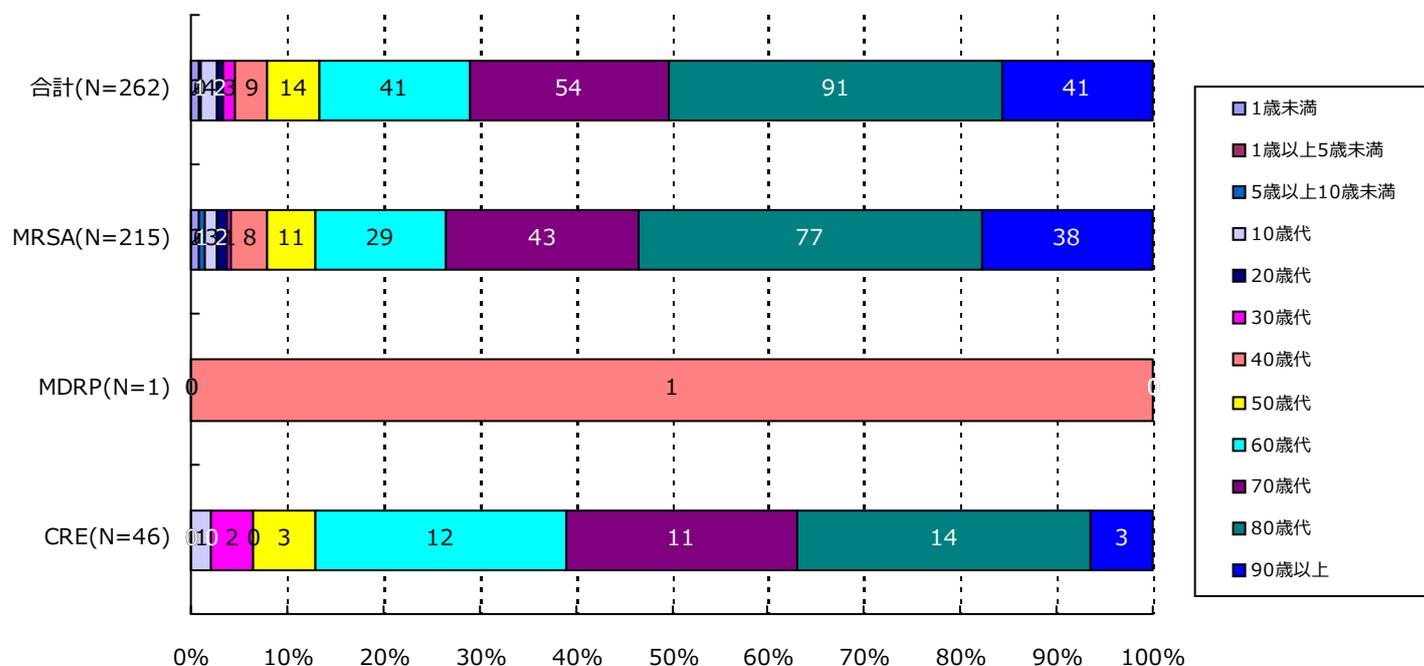
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



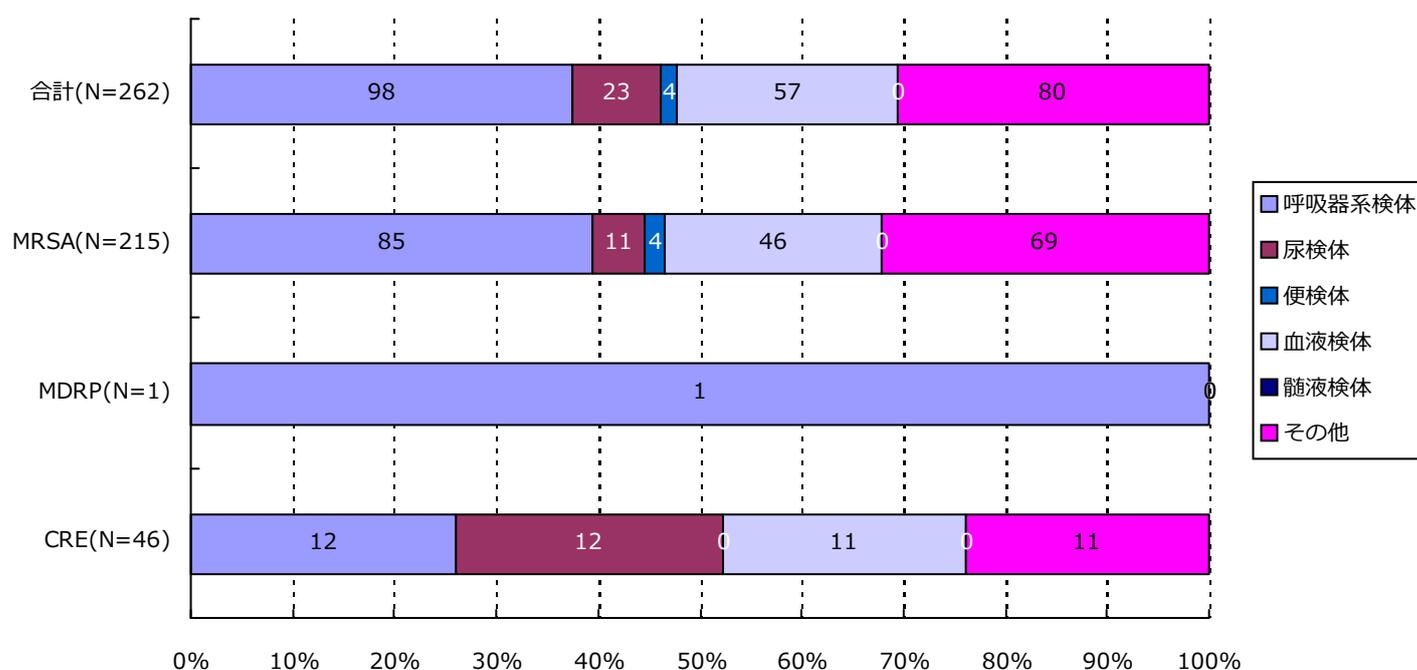
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	160( 61.1%)	128( 59.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	31( 67.4%)
女	102( 38.9%)	87( 40.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	15( 32.6%)
合計	262	215	0	0	0	1	0	46

### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2( 0.8%)	2( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	1( 0.4%)	1( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	4( 1.5%)	3( 1.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 2.2%)
20歳代	2( 0.8%)	2( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	3( 1.1%)	1( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 4.3%)
40歳代	9( 3.4%)	8( 3.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	0( -)
50歳代	14( 5.3%)	11( 5.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 6.5%)
60歳代	41( 15.6%)	29( 13.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	12( 26.1%)
70歳代	54( 20.6%)	43( 20.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	11( 23.9%)
80歳代	91( 34.7%)	77( 35.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	14( 30.4%)
90歳以上	41( 15.6%)	38( 17.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 6.5%)
合計	262	215	0	0	0	1	0	46

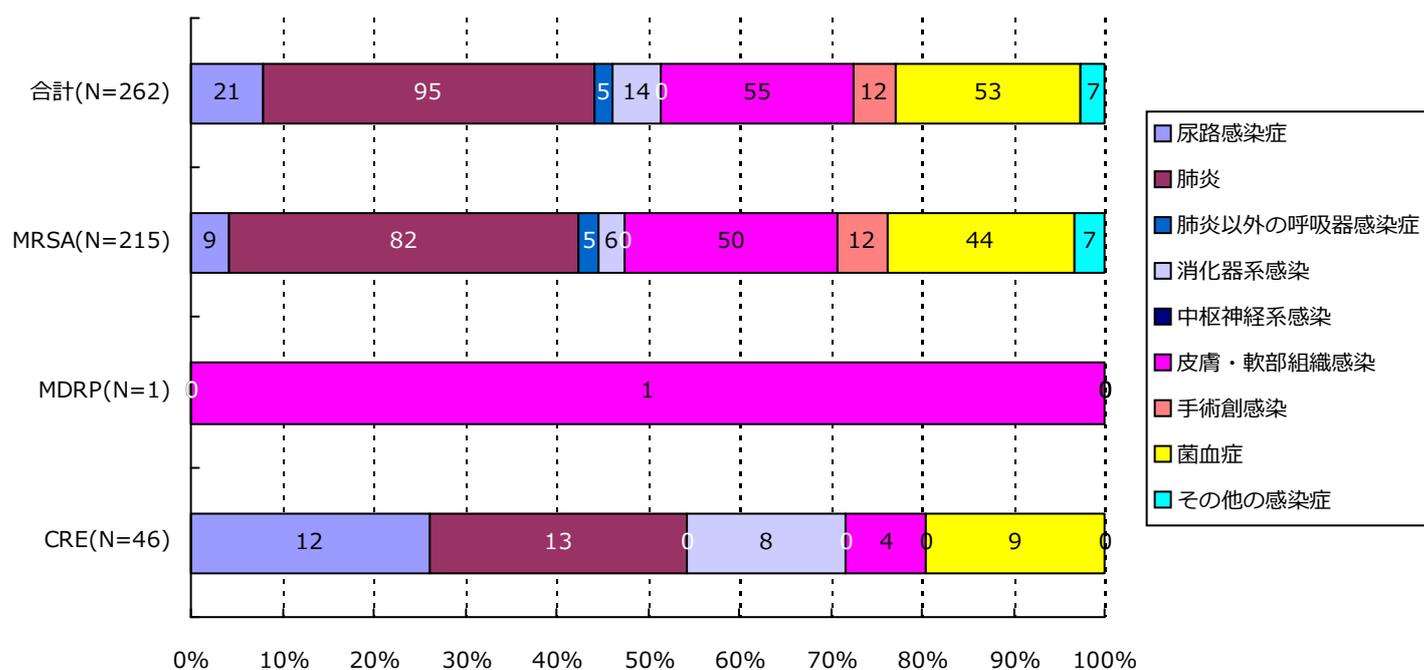
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	98( 37.4%)	85( 39.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	12( 26.1%)
尿検体	23( 8.8%)	11( 5.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	12( 26.1%)
便検体	4( 1.5%)	4( 1.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	57( 21.8%)	46( 21.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	11( 23.9%)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	80( 30.5%)	69( 32.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	11( 23.9%)
合計	262	215	0	0	0	1	0	46

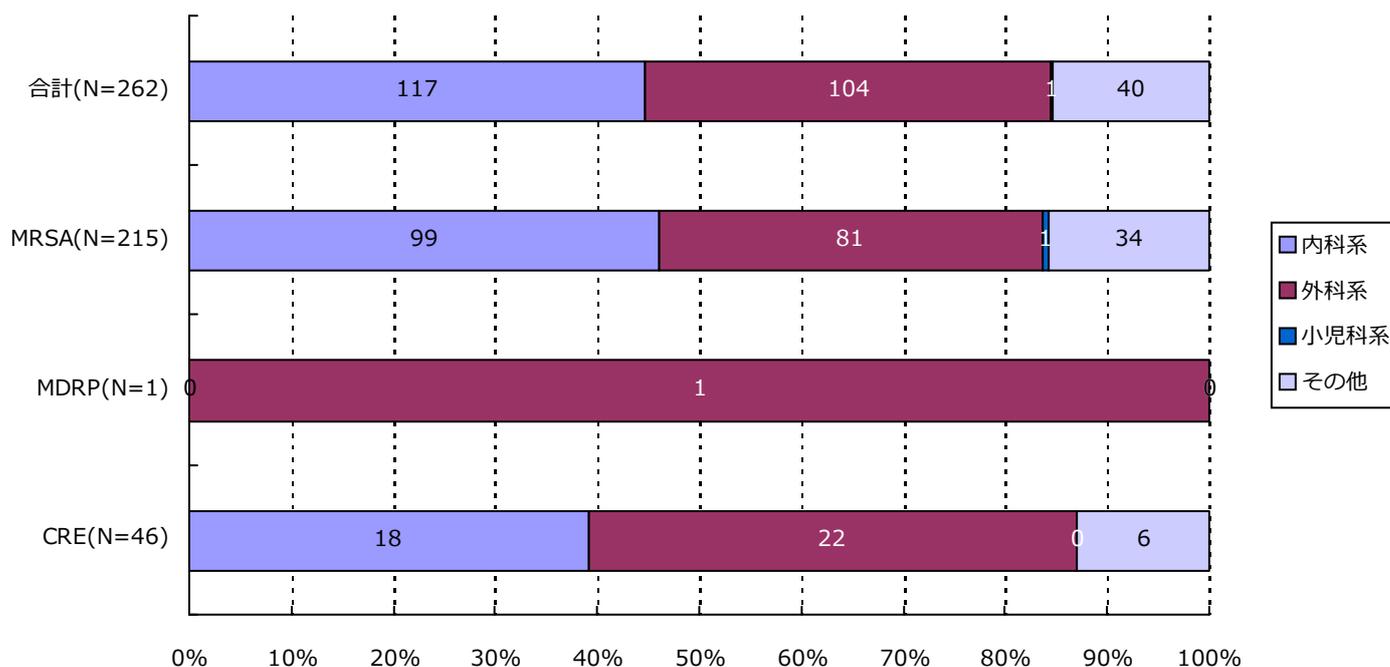
\*検体区分については巻末の資料1を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	21( 8.0%)	9( 4.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	12( 26.1%)
肺炎	95( 36.3%)	82( 38.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	13( 28.3%)
肺炎以外	5( 1.9%)	5( 2.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	14( 5.3%)	6( 2.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	8( 17.4%)
中枢神経系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	55( 21.0%)	50( 23.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	4( 8.7%)
手術創	12( 4.6%)	12( 5.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	53( 20.2%)	44( 20.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	9( 19.6%)
その他	7( 2.7%)	7( 3.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	262	215	0	0	0	1	0	46

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	117( 44.7%)	99( 46.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	18( 39.1%)
外科系	104( 39.7%)	81( 37.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 100.0%)	0( -)	22( 47.8%)
小児科系	1( 0.4%)	1( 0.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	40( 15.3%)	34( 15.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	6( 13.0%)
合計	262	215	0	0	0	1	0	46

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

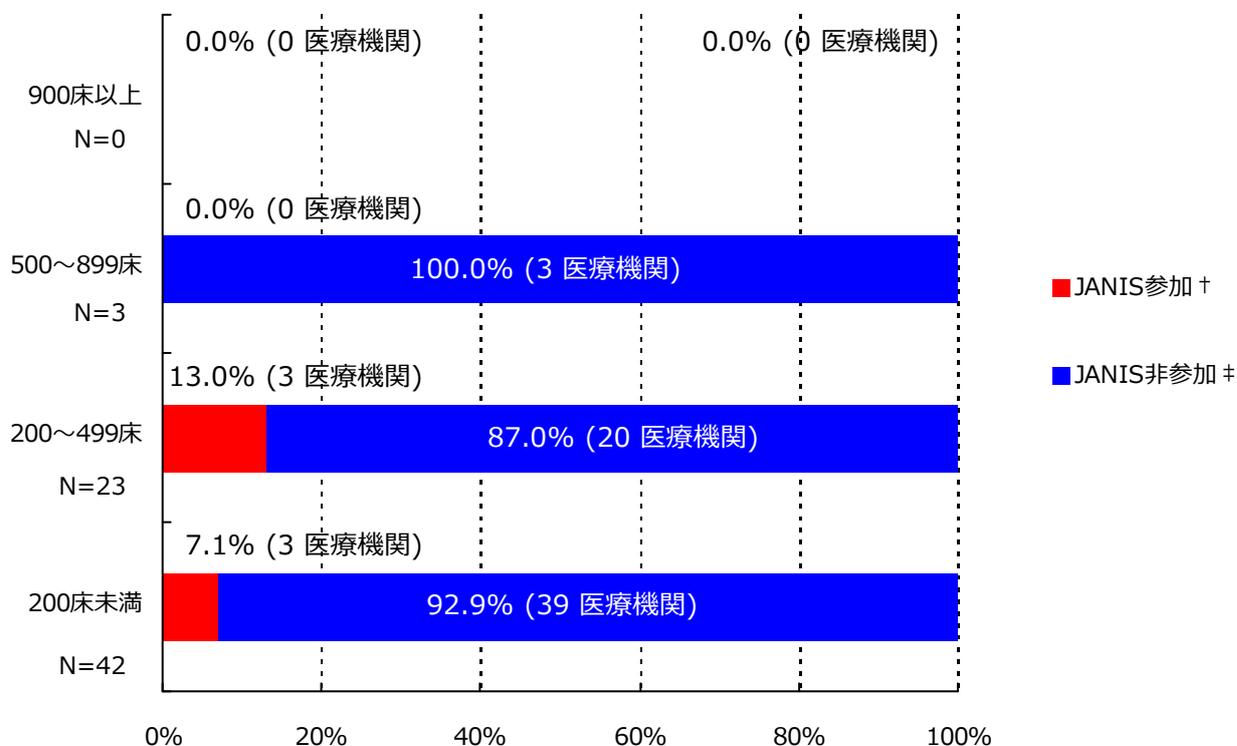
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

### 1. データ提出医療機関\*数(6医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( - )
500～899床	3	0 ( 0%)
200～499床	23	3 ( 13%)
200床未満	42	3 ( 7.1%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	68	6 ( 8.8%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(秋田県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

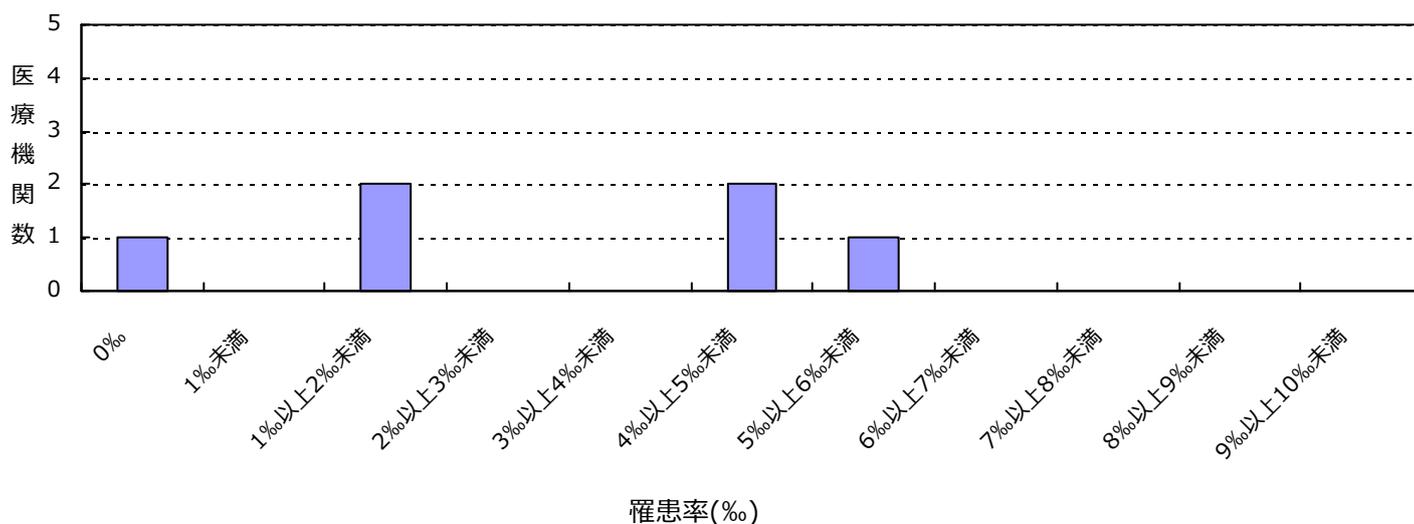


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	30,939	2	68	2.20%	0.00 2.68 5.46

集計対象医療機関の罹患率(N=6)



(秋田県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

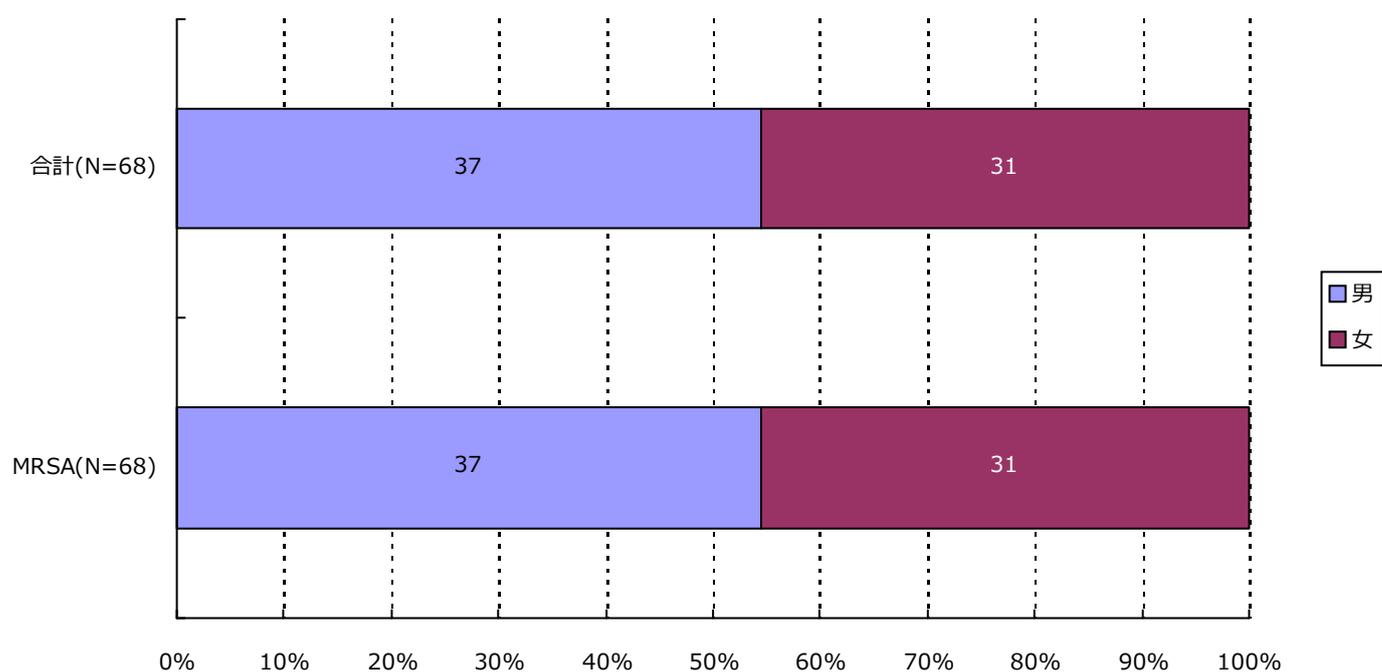
(秋田県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



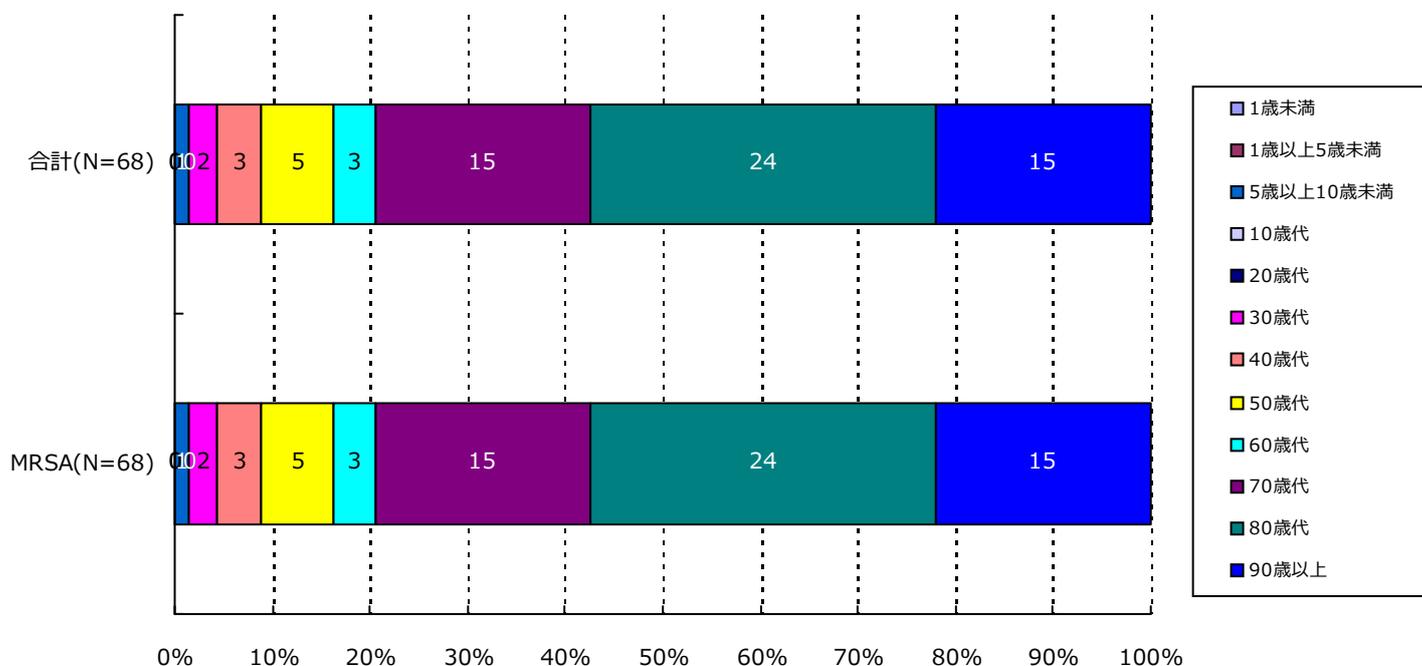
### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	37( 54.4%)	37( 54.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
女	31( 45.6%)	31( 45.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	68	68	0	0	0	0	0	0

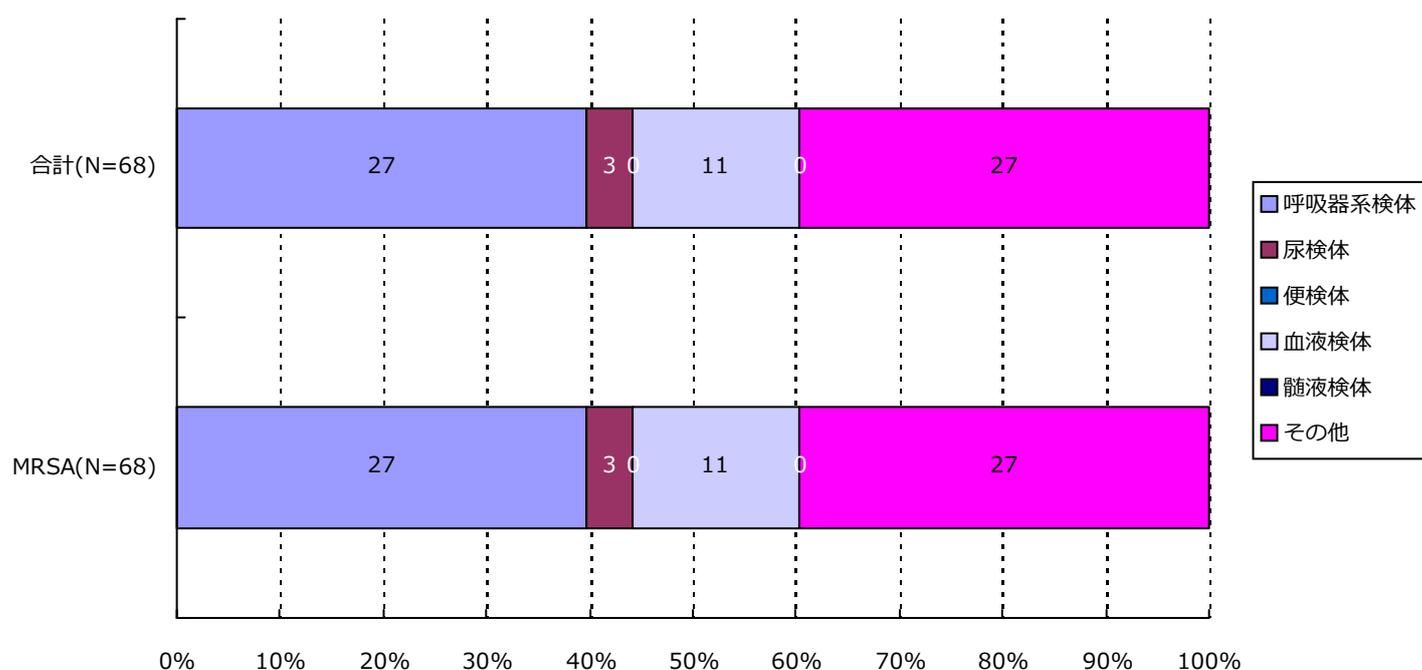


### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	1( 1.5%)	1( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	2( 2.9%)	2( 2.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	3( 4.4%)	3( 4.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	5( 7.4%)	5( 7.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
60歳代	3( 4.4%)	3( 4.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
70歳代	15( 22.1%)	15( 22.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
80歳代	24( 35.3%)	24( 35.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
90歳以上	15( 22.1%)	15( 22.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	68	68	0	0	0	0	0	0

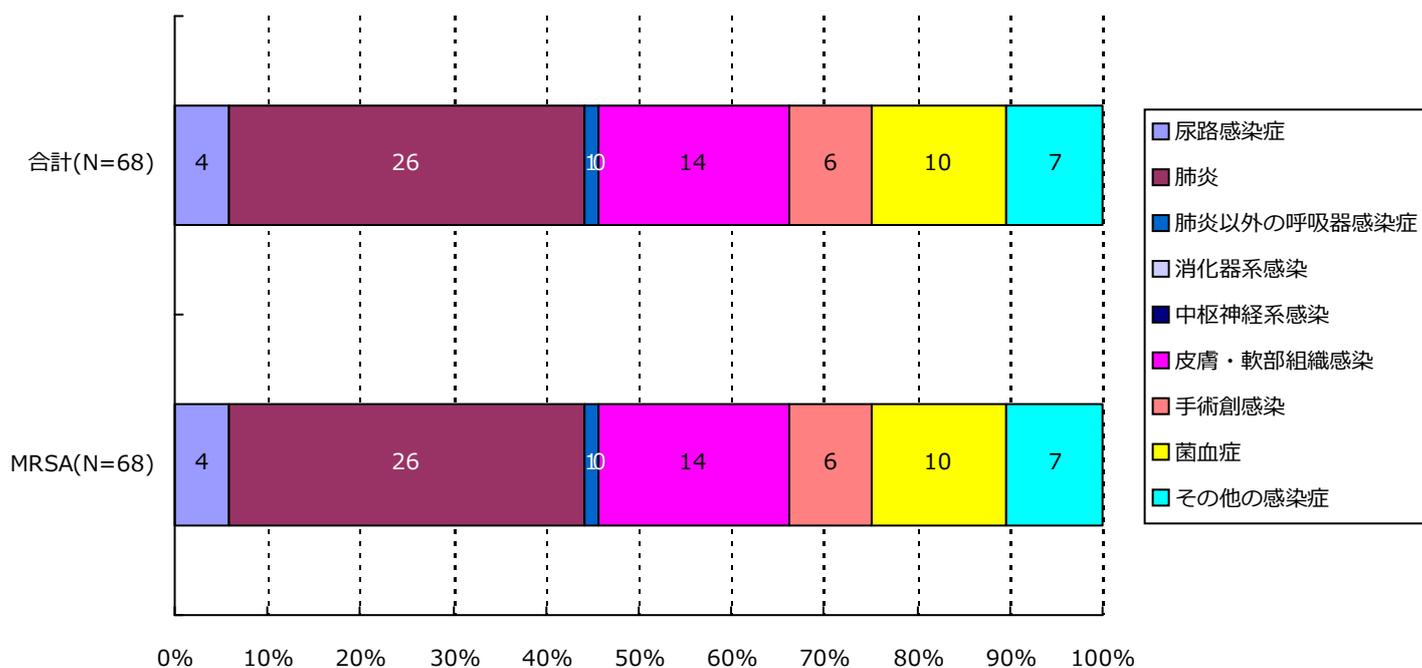
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	27( 39.7%)	27( 39.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
尿検体	3( 4.4%)	3( 4.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
便検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	11( 16.2%)	11( 16.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	27( 39.7%)	27( 39.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	68	68	0	0	0	0	0	0

\*検体区分については巻末の資料1を参照

### 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	4( 5.9%)	4( 5.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎	26( 38.2%)	26( 38.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎以外	1( 1.5%)	1( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
中枢神経系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	14( 20.6%)	14( 20.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	6( 8.8%)	6( 8.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	10( 14.7%)	10( 14.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	7( 10.3%)	7( 10.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	68	68	0	0	0	0	0	0

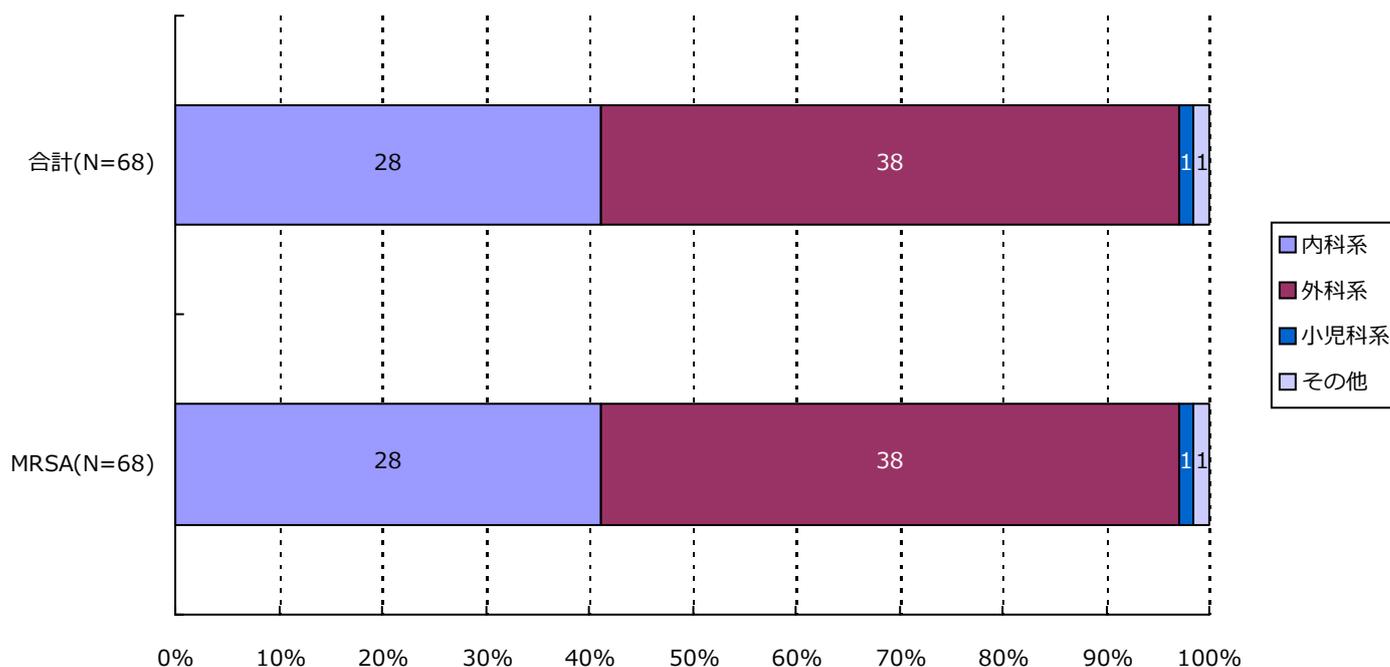
(秋田県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	28( 41.2%)	28( 41.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
外科系	38( 55.9%)	38( 55.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
小児科系	1( 1.5%)	1( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	1( 1.5%)	1( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	68	68	0	0	0	0	0	0

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

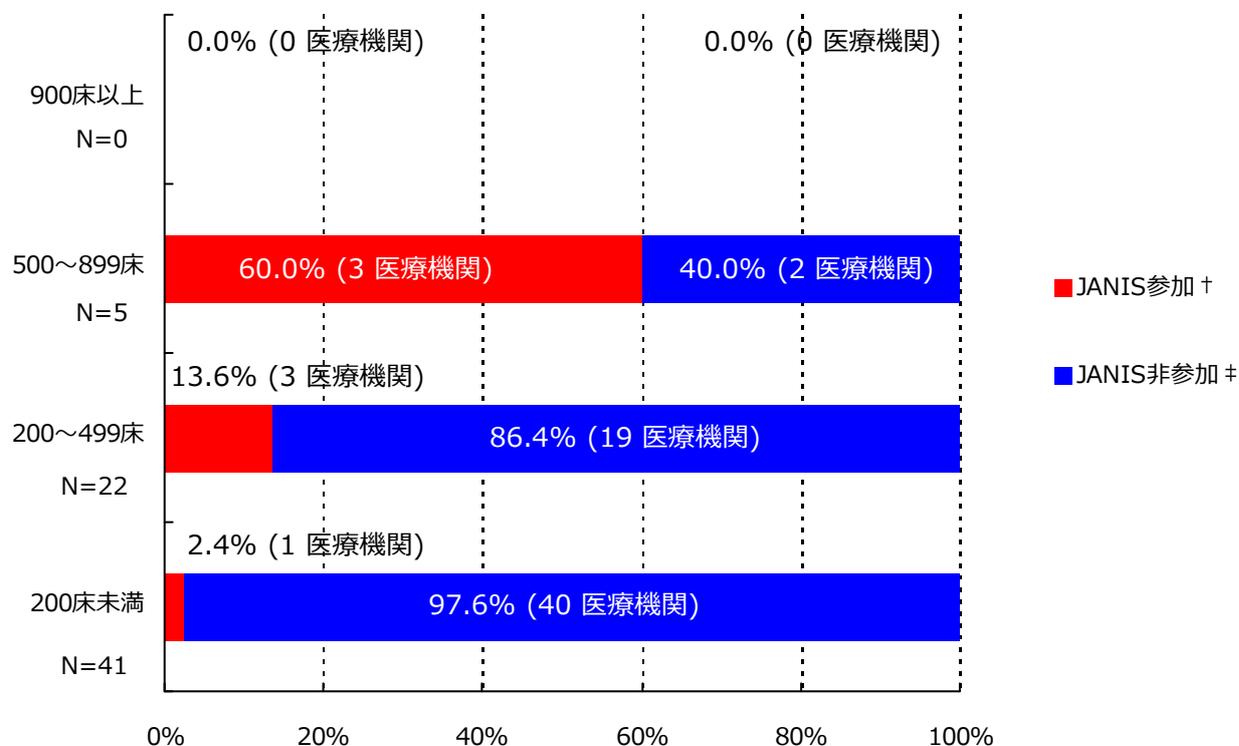
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22) に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

## 1. データ提出医療機関\*数(7医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 ( - )
500～899床	5	3 ( 60%)
200～499床	22	3 ( 13.6%)
200床未満	41	1 ( 2.4%)
病床数不明	-	0 ( - )
合計	68	7 ( 10.3%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(山形県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

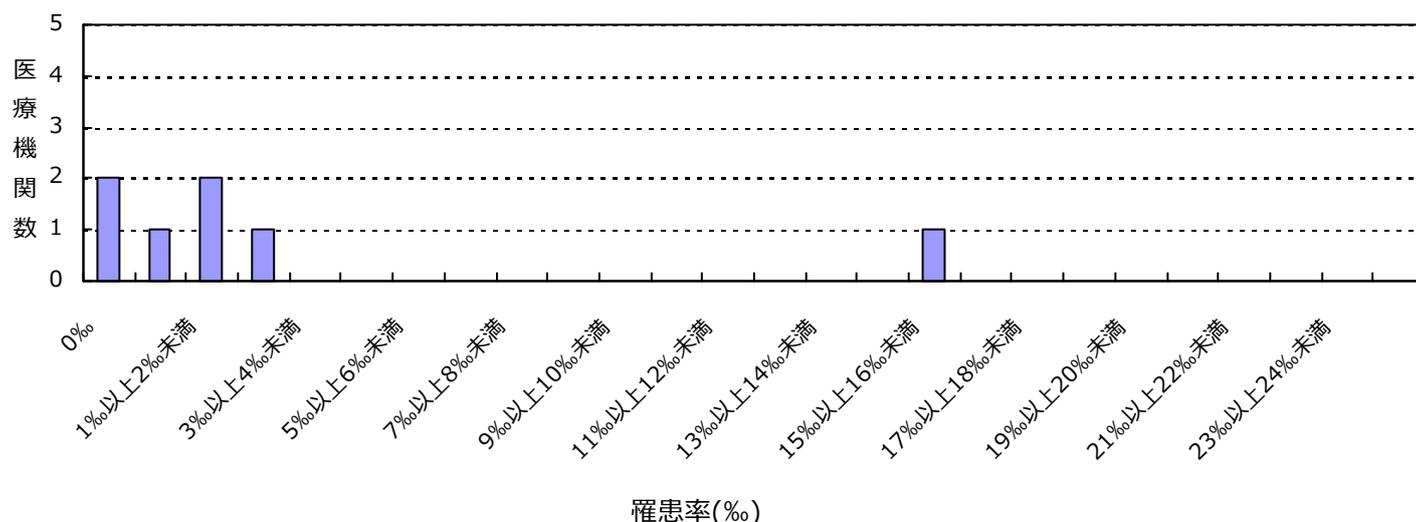


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	49,112	0	107	2.18%	0.00 1.59 15.35

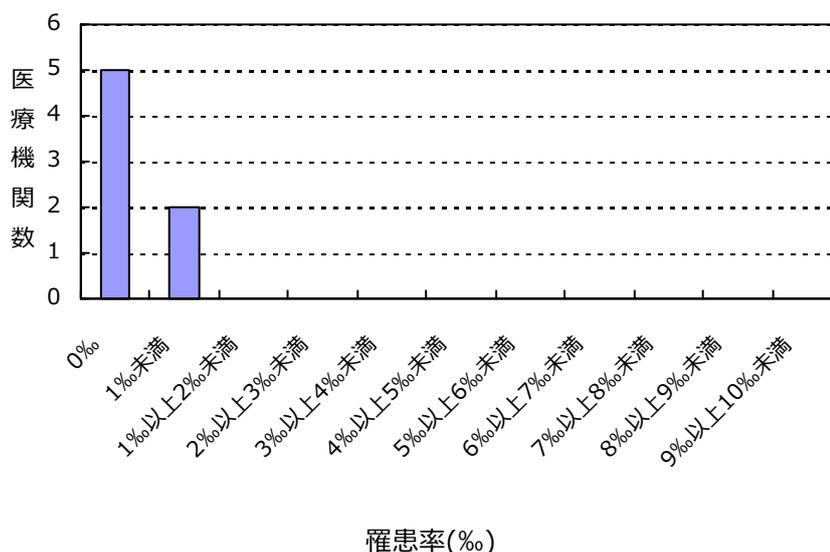
集計対象医療機関の罹患率(N=7)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	49,112	0	17	0.35%	0.00 0.00 0.98

集計対象医療機関の罹患率(N=7)



(山形県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

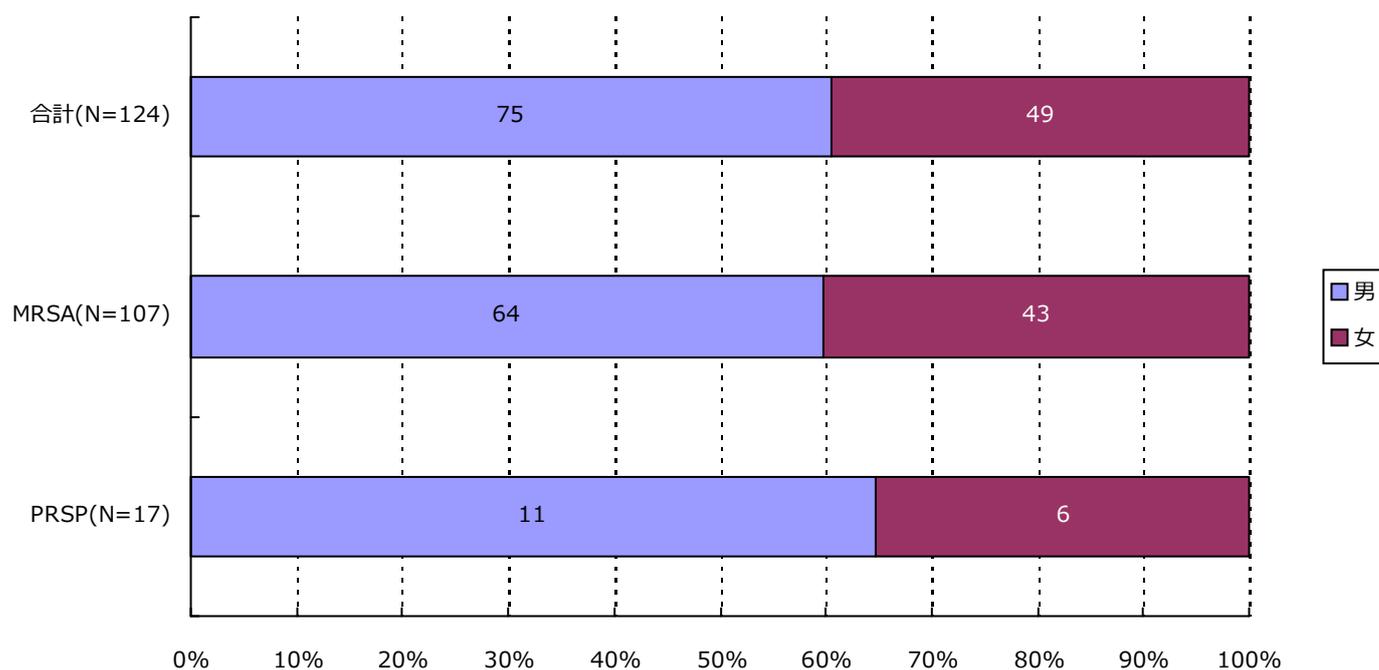
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

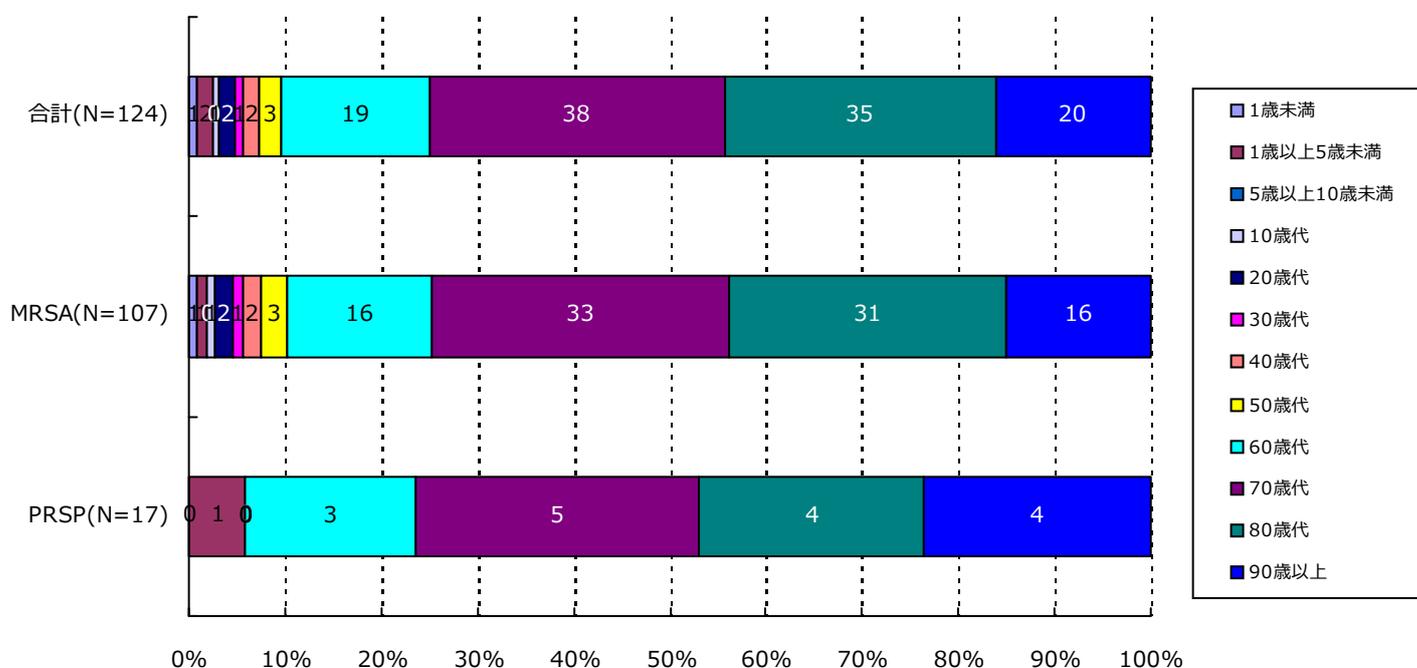
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



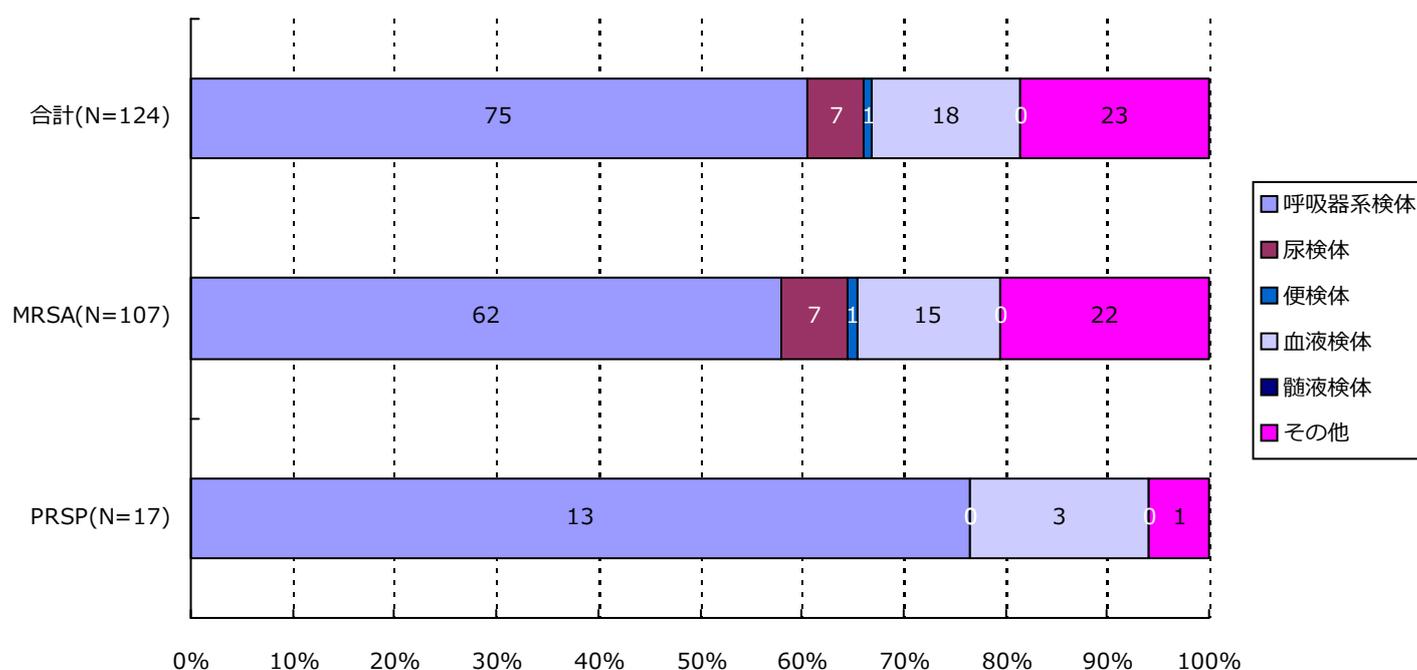
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	75 ( 60.5% )	64 ( 59.8% )	0 ( - )	0 ( - )	11 ( 64.7% )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
女	49 ( 39.5% )	43 ( 40.2% )	0 ( - )	0 ( - )	6 ( 35.3% )	0 ( - )	0 ( - )	0 ( - )
合計	124	107	0	0	17	0	0	0

### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1( 0.8%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	2( 1.6%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	1( 0.8%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	2( 1.6%)	2( 1.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	1( 0.8%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	2( 1.6%)	2( 1.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
50歳代	3( 2.4%)	3( 2.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
60歳代	19( 15.3%)	16( 15.0%)	0( -)	0( -)	3( 17.6%)	0( -)	0( -)	0( -)
70歳代	38( 30.6%)	33( 30.8%)	0( -)	0( -)	5( 29.4%)	0( -)	0( -)	0( -)
80歳代	35( 28.2%)	31( 29.0%)	0( -)	0( -)	4( 23.5%)	0( -)	0( -)	0( -)
90歳以上	20( 16.1%)	16( 15.0%)	0( -)	0( -)	4( 23.5%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	124	107	0	0	17	0	0	0

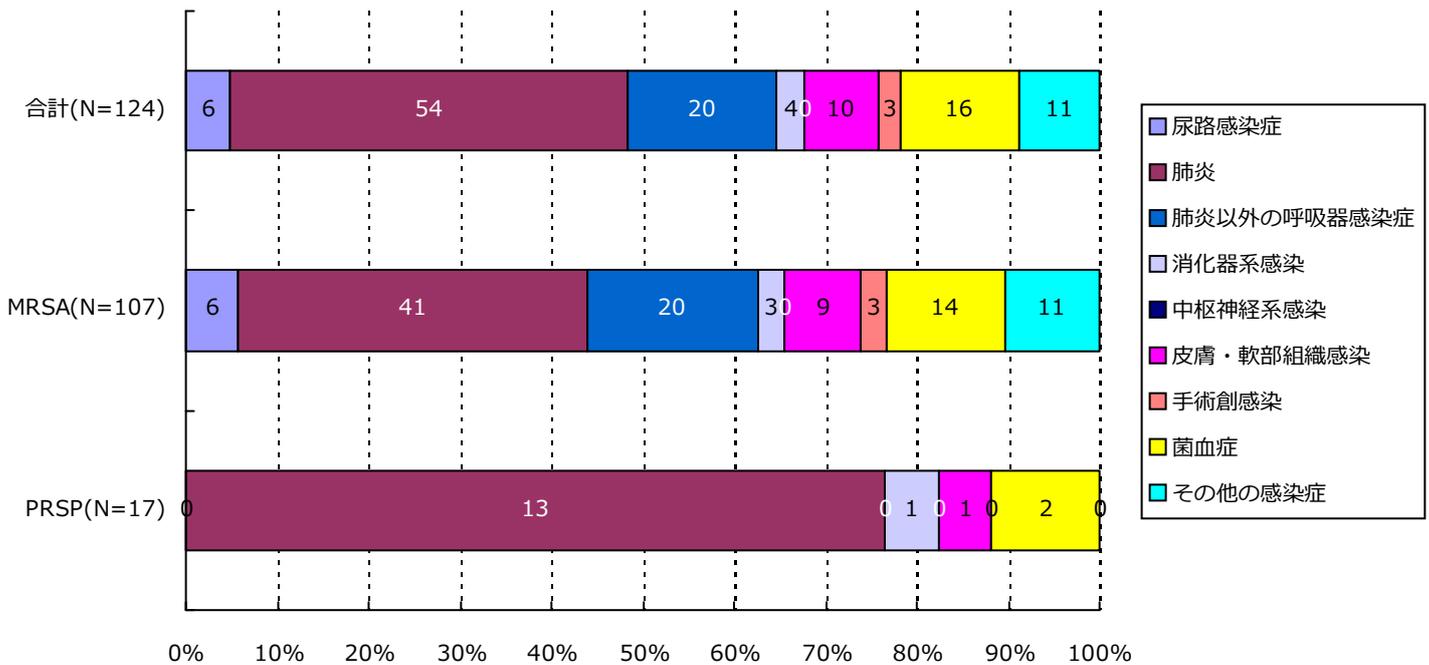
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	75( 60.5%)	62( 57.9%)	0( -)	0( -)	13( 76.5%)	0( -)	0( -)	0( -)
尿検体	7( 5.6%)	7( 6.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
便検体	1( 0.8%)	1( 0.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	18( 14.5%)	15( 14.0%)	0( -)	0( -)	3( 17.6%)	0( -)	0( -)	0( -)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	23( 18.5%)	22( 20.6%)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	124	107	0	0	17	0	0	0

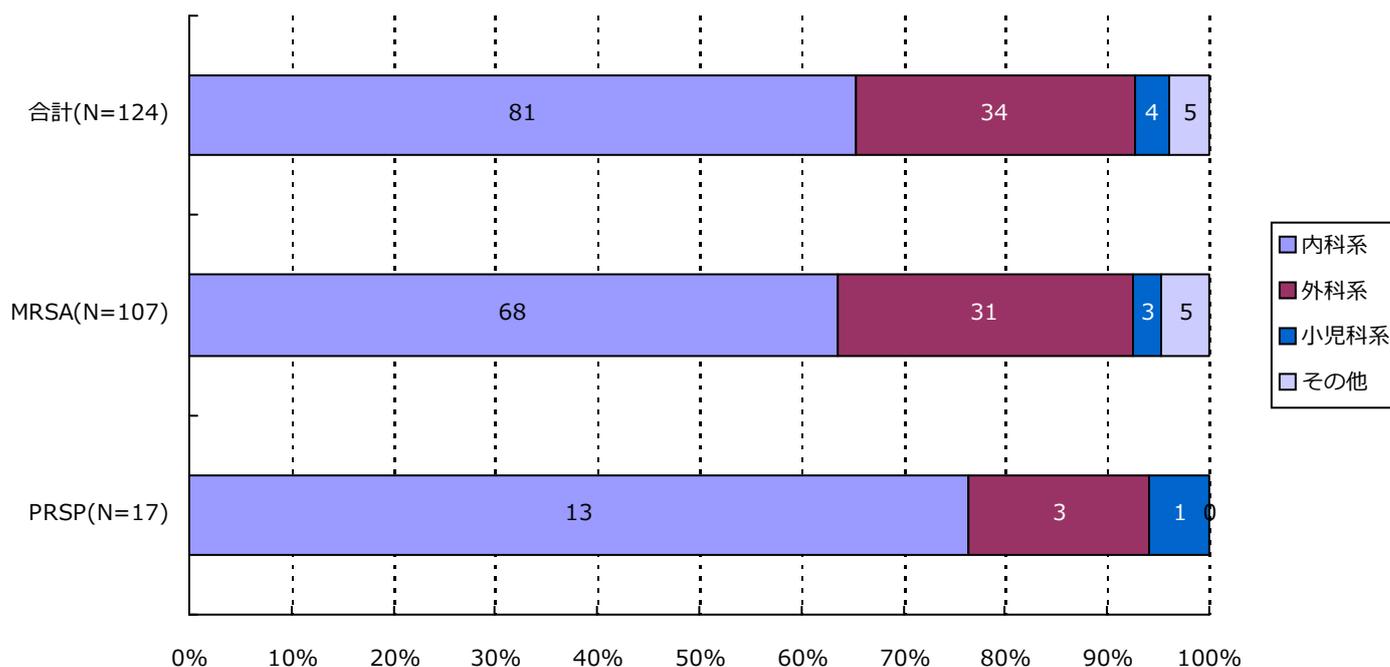
\*検体区分については巻末の資料 1 を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	6( 4.8%)	6( 5.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎	54( 43.5%)	41( 38.3%)	0( -)	0( -)	13( 76.5%)	0( -)	0( -)	0( -)
肺炎以外	20( 16.1%)	20( 18.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
消化器系	4( 3.2%)	3( 2.8%)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)	0( -)	0( -)	0( -)
中枢神経系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	10( 8.1%)	9( 8.4%)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)	0( -)	0( -)	0( -)
手術創	3( 2.4%)	3( 2.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
菌血症	16( 12.9%)	14( 13.1%)	0( -)	0( -)	2( 11.8%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	11( 8.9%)	11( 10.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	124	107	0	0	17	0	0	0

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	81( 65.3%)	68( 63.6%)	0( -)	0( -)	13( 76.5%)	0( -)	0( -)	0( -)
外科系	34( 27.4%)	31( 29.0%)	0( -)	0( -)	3( 17.6%)	0( -)	0( -)	0( -)
小児科系	4( 3.2%)	3( 2.8%)	0( -)	0( -)	1( 5.9%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	5( 4.0%)	5( 4.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
合計	124	107	0	0	17	0	0	0

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

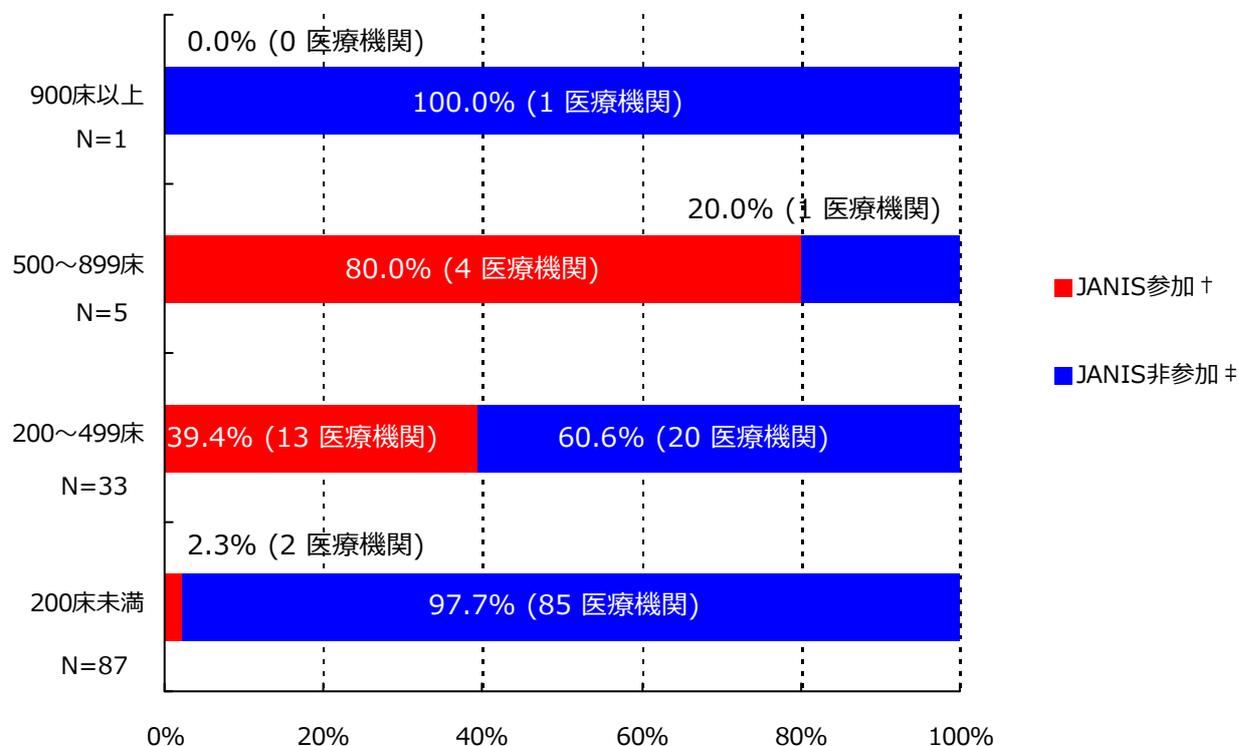
## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

## 1. データ提出医療機関\*数(19医療機関)



\*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2020年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2020年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2020年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	0 ( 0%)
500～899床	5	4 ( 80%)
200～499床	33	13 ( 39.4%)
200床未満	87	2 ( 2.3%)
病床数不明	-	0 ( -)
合計	126	19 ( 15.1%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(福島県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

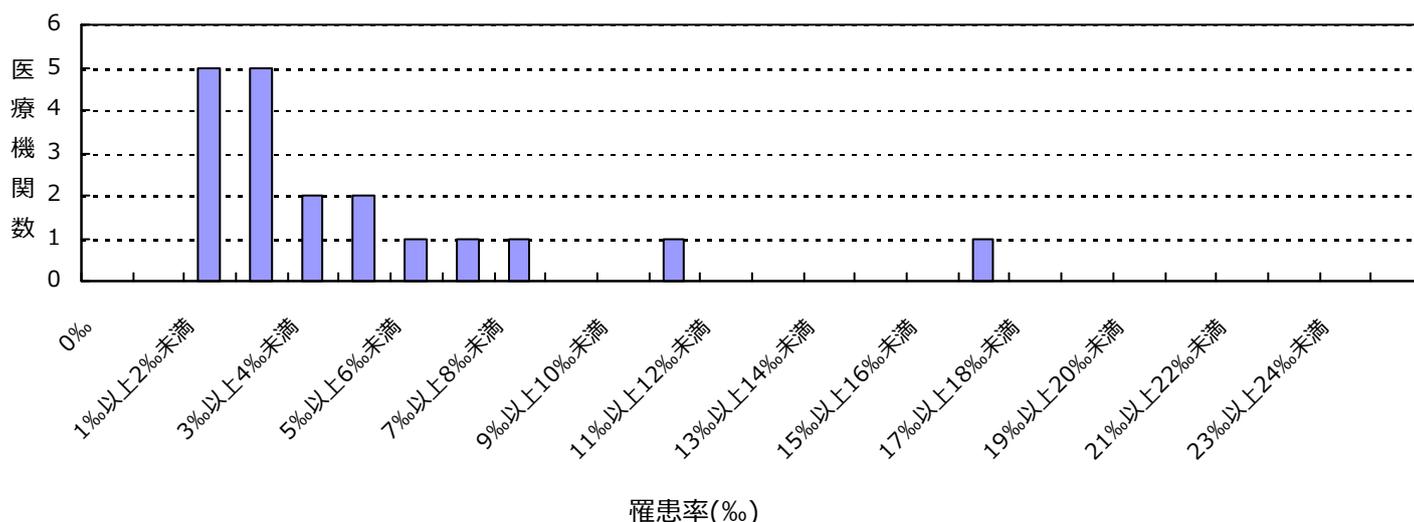


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MRSA	129,874	8	463	3.57%	1.14 2.47 16.23

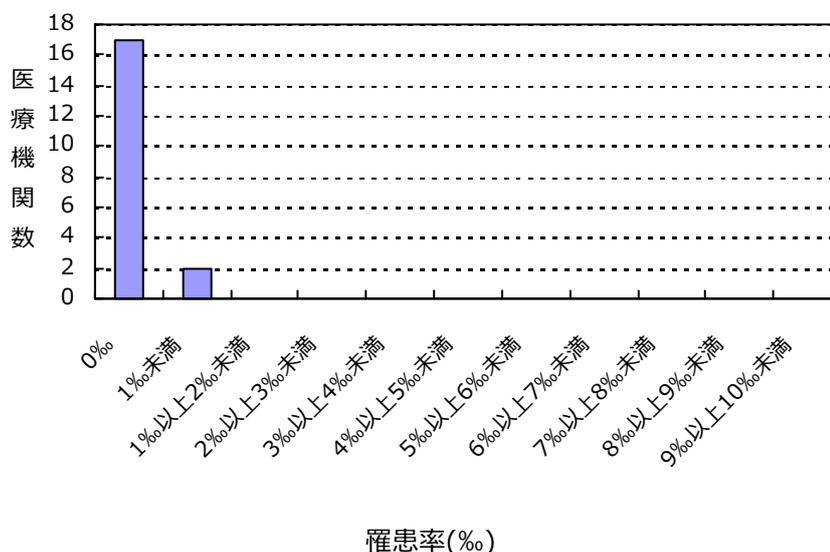
集計対象医療機関の罹患率(N=19)



### ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
PRSP	129,874	0	5	0.04%	0.00 0.00 0.48

集計対象医療機関の罹患率(N=19)



(福島県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

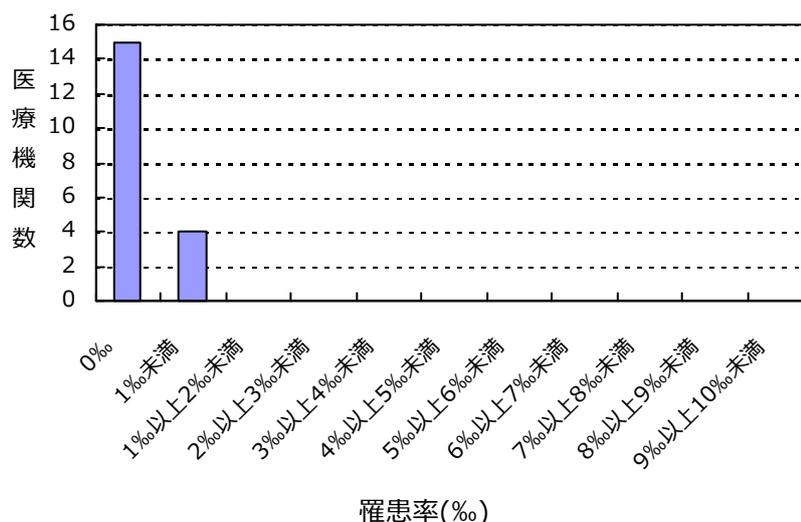


## 2. 新規感染症患者数と罹患率

### 多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
MDRP	129,874	0	5	0.04%	0.00 0.00 0.14

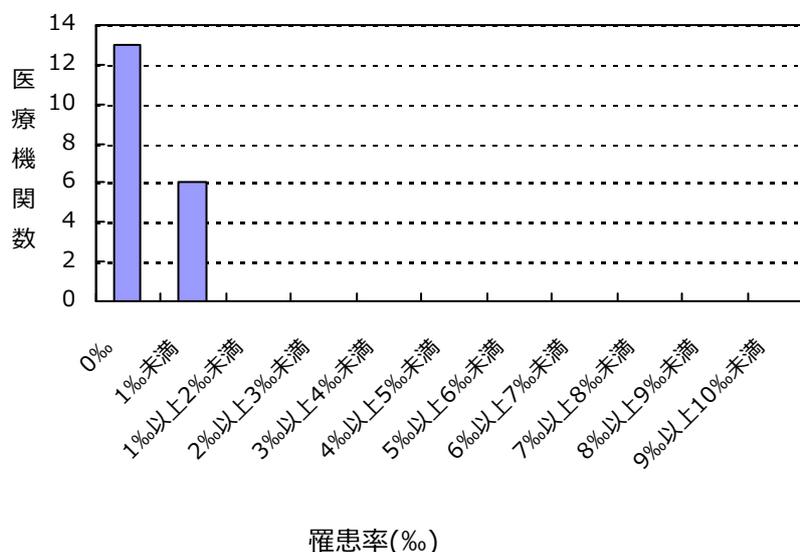
集計対象医療機関の罹患率(N=19)



### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

薬剤耐性菌名	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
CRE	129,874	0	21	0.16%	0.00 0.00 0.65

集計対象医療機関の罹患率(N=19)



(福島県)

公開情報 2020年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



## 2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

### 総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

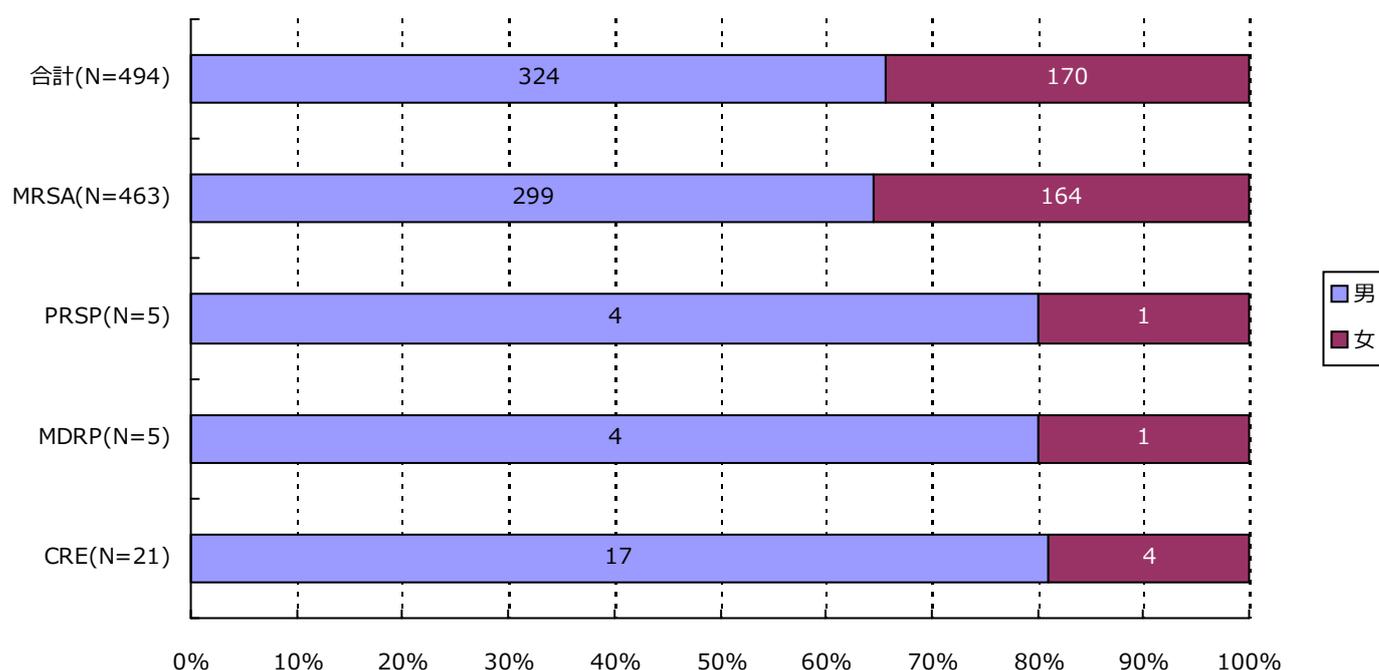
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ( (総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数) ) × 1000

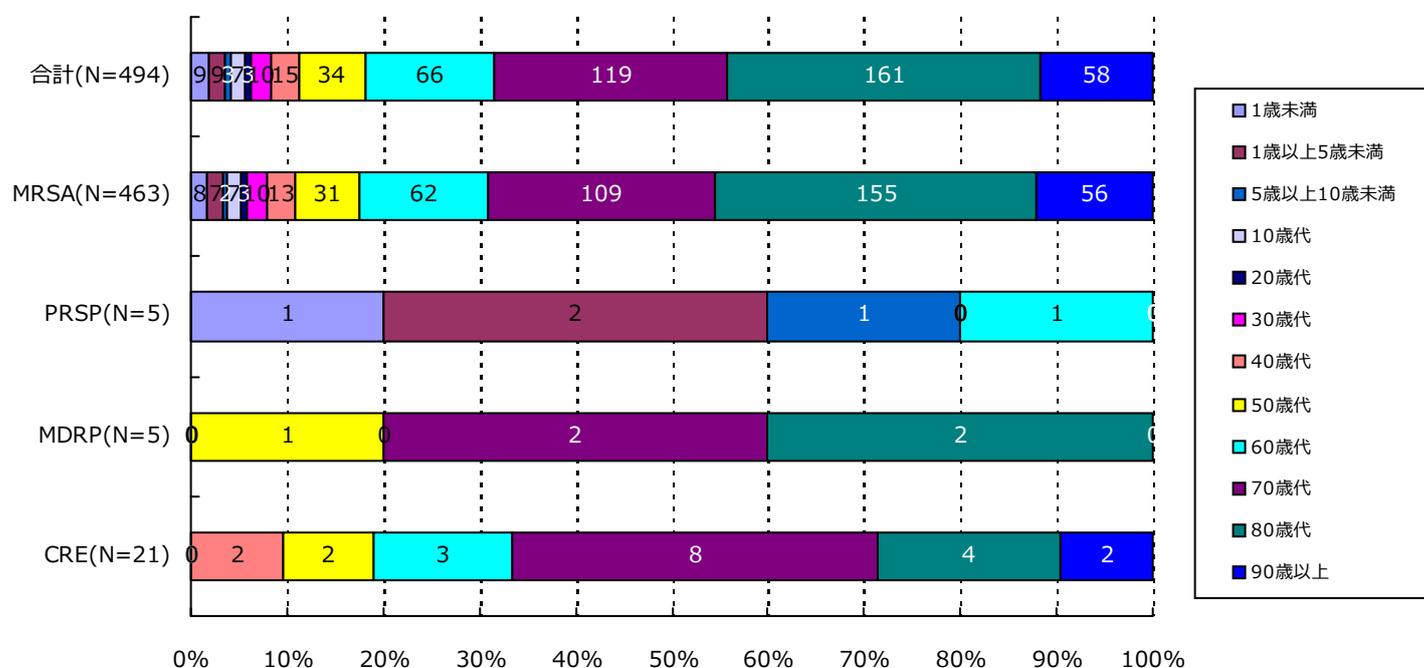
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ( (集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計) ) × 1000

### 3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



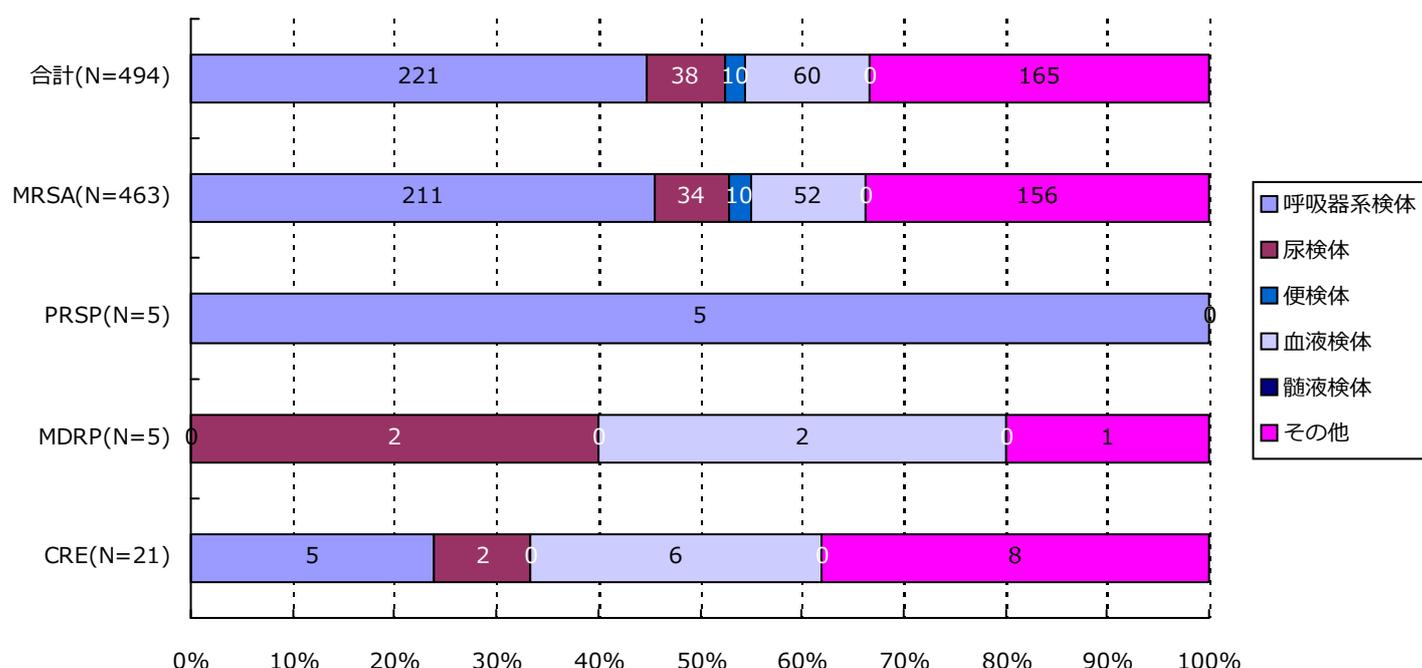
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	324 ( 65.6% )	299 ( 64.6% )	0 ( - )	0 ( - )	4 ( 80.0% )	4 ( 80.0% )	0 ( - )	17 ( 81.0% )
女	170 ( 34.4% )	164 ( 35.4% )	0 ( - )	0 ( - )	1 ( 20.0% )	1 ( 20.0% )	0 ( - )	4 ( 19.0% )
合計	494	463	0	0	5	5	0	21

#### 4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	9( 1.8%)	8( 1.7%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
1歳以上5歳未満	9( 1.8%)	7( 1.5%)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
5歳以上10歳未満	3( 0.6%)	2( 0.4%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
10歳代	7( 1.4%)	7( 1.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
20歳代	3( 0.6%)	3( 0.6%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
30歳代	10( 2.0%)	10( 2.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
40歳代	15( 3.0%)	13( 2.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 9.5%)
50歳代	34( 6.9%)	31( 6.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	2( 9.5%)
60歳代	66( 13.4%)	62( 13.4%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	0( -)	3( 14.3%)
70歳代	119( 24.1%)	109( 23.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	8( 38.1%)
80歳代	161( 32.6%)	155( 33.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	4( 19.0%)
90歳以上	58( 11.7%)	56( 12.1%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 9.5%)
合計	494	463	0	0	5	5	0	21

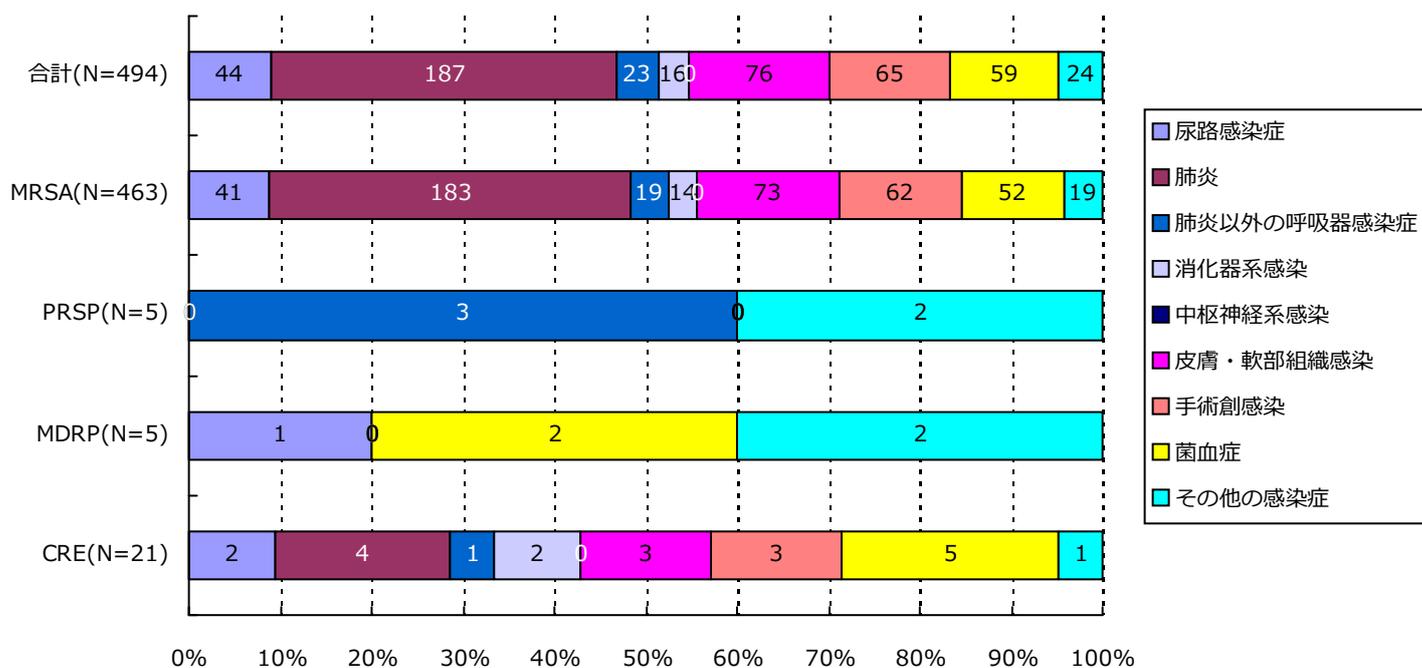
### 5. 耐性菌新規感染症患者の検体\*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	221( 44.7%)	211( 45.6%)	0( -)	0( -)	5( 100.0%)	0( -)	0( -)	5( 23.8%)
尿検体	38( 7.7%)	34( 7.3%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	2( 9.5%)
便検体	10( 2.0%)	10( 2.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
血液検体	60( 12.1%)	52( 11.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	6( 28.6%)
髄液検体	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	165( 33.4%)	156( 33.7%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	8( 38.1%)
合計	494	463	0	0	5	5	0	21

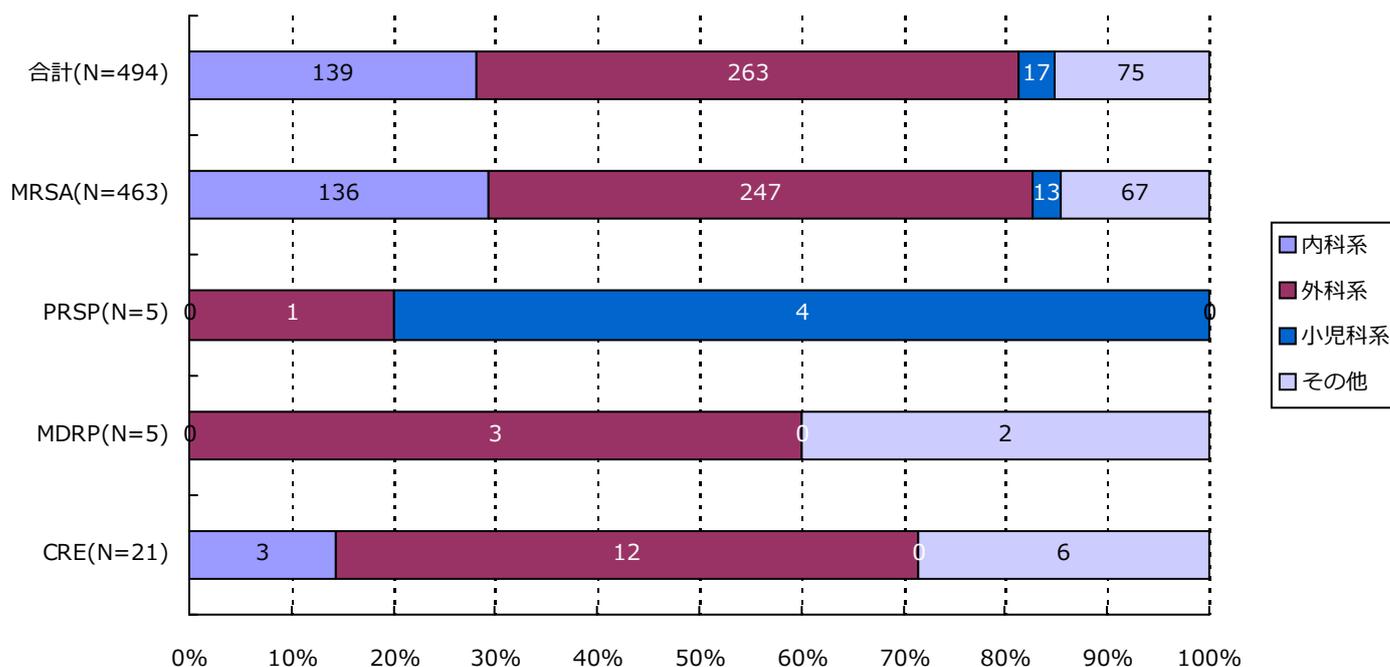
\*検体区分については巻末の資料1を参照

## 6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	44( 8.9%)	41( 8.9%)	0( -)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	0( -)	2( 9.5%)
肺炎	187( 37.9%)	183( 39.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	4( 19.0%)
肺炎以外	23( 4.7%)	19( 4.1%)	0( -)	0( -)	3( 60.0%)	0( -)	0( -)	1( 4.8%)
消化器系	16( 3.2%)	14( 3.0%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 9.5%)
中枢神経系	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)
皮膚・軟部	76( 15.4%)	73( 15.8%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 14.3%)
手術創	65( 13.2%)	62( 13.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 14.3%)
菌血症	59( 11.9%)	52( 11.2%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	5( 23.8%)
その他	24( 4.9%)	19( 4.1%)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	2( 40.0%)	0( -)	1( 4.8%)
合計	494	463	0	0	5	5	0	21

### 7. 耐性菌新規感染症患者の診療科\*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	139( 28.1%)	136( 29.4%)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	0( -)	3( 14.3%)
外科系	263( 53.2%)	247( 53.3%)	0( -)	0( -)	1( 20.0%)	3( 60.0%)	0( -)	12( 57.1%)
小児科系	17( 3.4%)	13( 2.8%)	0( -)	0( -)	4( 80.0%)	0( -)	0( -)	0( -)
その他	75( 15.2%)	67( 14.5%)	0( -)	0( -)	0( -)	2( 40.0%)	0( -)	6( 28.6%)
合計	494	463	0	0	5	5	0	21

\*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
	尿検体
採尿カテーテル	
留置カテーテル	
カテーテル尿	
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆膵外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	気管食道科
			神経科	泌尿器科
			精神科	皮膚・泌尿器科
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
	周産期センター			

## 厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が "R" の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 $\mu$ g/mL* または CFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で "R" の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で "R" ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で "S 以外" の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 $\mu$ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† NFLX $\geq$ 16 $\mu$ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が "R" (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で "R" ・ フルオロキノロン系が "R" (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 $\mu$ g/mL† AMK $\geq$ 32 $\mu$ g/mL† LVFX $\geq$ 8 $\mu$ g/mL* CPFX $\geq$ 4 $\mu$ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が "R"	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL† IPM $\geq$ 2 $\mu$ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 $\mu$ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

\* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠